

明日を創る



特殊鋼づくりをはじめ、工業炉から
省力・公害防止装置まで、鉄鋼・非鉄
各種生産ラインのシステムをつくる
企業、それが大同製鋼です。

同 大同製鋼

取締役社長 石井健一郎

本社 名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)
支社 支店 東京・大阪・福岡・札幌・広島
営業所

軽快な動きで攻めよ!

栄光をめざす《あなた》をバックアップする

タイガー®-ハンド



ハンドボール・革 ¥5,400
ハンドボール・布SP ¥1,500
ハンドボール・布A ¥1,400

Onitsuka
Tiger

競技専用シューズの総合メーカー **オニツカ株式会社** 神戸・大阪・名古屋・東京・札幌

ハンドボール代表を激励する



日本オリンピック委員会
委員長
日本選手団々長

青木半治

三十六年ぶりにオリンピック大会の競技種目にハンドボールが再び登場することになり、わがハンドボール代表チームがアジアゾーンの予選を勝抜き初出場されますことはまことにご同慶にたえません。選ばれて参加される役員、選手のみなさんに心から拍手をおくりたいと存じます。

今回は、とくにハンドボール発祥の地ドイツにおけるオリンピックだけに、ドイツ国民のこの競技に期待する気持ちはまことに大きなものがあることと思えます。

わが国のハンドボール人口も約三万有余、二千チームの選手層を数え、すでに東京オリンピック終了直後から八年にわたっての長期強化計画をたてられ、その成果があがって今日の輝かしい時代を迎えられたのであります。

わたくしは、改めて、日本のオリンピック史上、歴史的なハンドボール初参加の意義を生かし、今後、ハンドボール競技が、わが国民の間にさらに認識され、これが体育スポーツ振興の力となることに期待して止みません。

関係者のご努力に敬意を表しつつミュンヘンでの活躍を祈念して激励のごあいさつといたします。

初のオリンピック参加にあたりて



日本ハンドボール協会
会長

田村正衛

去年の11月、アジア予選に勝って以来、私はじつに多くのかたがたから勝利への祝福をうけましたが、決まっただけ「ハンドボールはいよいよこれからですね」という言葉を皆さんがつけ加えて話されたのが印象に残っています。

この一言には二つの意味があると思えます。

一つは35年の地味な努力を果たせてようやくオリンピックという檜舞台に登場を果たし、ハンドボールが日本のスポーツ愛好者に認識されるであろうという「期待」。

一つは、予選を通過したと喜んではいけません。本番で頑張って下さいという「激励」。

オリンピックだけが日本ハンドボール協会の唯一無二の目標ではありません。しかし、アジア予選以後代表決定までのわずか8ヶ月の間に、日本のハンドボールが大きな飛躍を遂げたことはまちがいありません。今さらながら「オリンピック」という名の魔力に驚くと同時にこの機会を与えて下さったJOC関係者、いつにかわらぬ御支援を賜った報道関係者をはじめ、この35年間、ハンドボールへ情熱を傾けられたすべてのかたがたに厚く御礼申しあげ、今後とも倍旧の御指導をお願いするものです。

日本のハンドボール界はいよいよこれからです。

「ハンドボール」

8月号(第100号)目次

- ハンドボール代表を
激励する……………青木半治(1)
- 初のオリンピック参加に
あたりて……………田村正衛(1)
- 荒川清美……………(2)
- 勝利の執念に燃えて
村田 弘……………(2)
- 竹野奉昭……………(3)
- 近森克彦……………(3)
- 木野 実……………(3)
- ミュンヘンオリンピック
を展望する……………(4)
- 今シーズンのユーゴ、
ハンガリー、アメリカ……………(7)
- 聖火に競う16代表の横顔……………(8)
- オリンピック選手の決意……………(10)
- オリンピック代表決定まで……………(14)
- ミュンヘンオリンピック
ハンドボール競技要項……………(16)
- 気力に燃える初合宿……………(17)
- 第23回
全日本高校選手権展望……………(18)
- 第13回
全日本女子実業団選手権……………(20)
- 第15回教職員選手権展望……………(22)
- 第1回中学生大会……………(22)
- ブロック高校選手権……………(24)
- 第23回
インターハイ予選記録②……………(26)
- 各地の記録……………(30)
- 本誌100号を記念して……………(32)

【表紙写真】

ミュンヘンオリンピック代表選手 駒沢オリンピック公園 (撮影・山田真市)

初の代表を送るにあたりて



日本協会理事長

荒川 清美

昭和12年以来35年、ハンドボール競技を愛好した人たちはいったい何人になるだろう。

そのすべての人が夢に見ながら果たせなかったオリンピックへの出場を、いま12人の若者が果たそうとしている。

これ以上の幸運があるだろうか。

選手諸君。君たちはこの「幸運」を大切にして欲しい。

この「幸運」に燃えて欲しい。

ミュンヘンをハンドボール発展の足がかりにしようとしているのは日本だけではない。オリンピック出場を夢に描いたのは世界各国すべて共通であったのである。それだけに聖火のもとにおける一試合々々は激烈を極めると思う。

私はオリンピックを目指した闘志において日本は列国に比べ優れることはあっても劣らぬことと確信している。勝利の女神は幸運と闘志をもたぬ者の頭上には輝かぬ。

オリンピック参加を果たすことよってハンドボールが日本人に適したスポーツであることが再認識されるであろう。今や一般社会と遊離してスポーツは存在しない。

初のオリンピック代表を送るにあたり、私自身も大いに燃えている……。

勝利の執念に燃えて……



日本協会オリンピック
対策部長

村田 弘

「ミュンヘンオリンピックは吾がハンドボール界のためにある」それは勝つことだと云っても過言でない。昨年11月28日オリンピックアジア予選に優勝し、出場権を獲得しオリンピック初出場の夢が叶いミュンヘンでの活躍に大いなる期待を持たれた。

選ばれたナショナルチームは全国ハンドボールの代表であると同時にアジアの代表としての自覚とプライドを持ってこの期待に答えなければならない。

36年ぶり7人制で初めてのオリンピックだけに又違った意味での異様な雰囲気は溢れることは事実である。このムードに吞まれず先づ第一に「勝利の執念」である精神力を集中すること。第二に勝つためには「防御だ」に死力で望むこと。第三に強豪の防御を打ち破る「スピードと正確で変化に富む」日本チームの特徴とする攻撃力を生かすことである。

強いチームワークのもとリラックスしてすべてに全力を尽くしていく覚悟です。

ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

TRADE MARK



ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592

代表チーム・コーチ
竹野奉昭

オリンピックへの参加を、三十五年ぶりに迎えるハンドボール競技——、しかも日本のハンドボール界にとっては、初参加のミュンヘン・オリンピックのコーチに選ばれ、この時にめぐりあわせたことを、誠に幸運と思うと共に、この与えられた幸運を、悔なきものにしたいたい気持ち一杯である。

世界選手権と異なり、オリンピックは、予選リーグから一戦一戦が勝負であり、各国とも三十五年ぶりのオリンピックへ、異常な闘志を燃やしてやるであろうことを予測し、私達もそれに敗けないだけの、精神力と闘争心をもって望みたい。

そして過去の世界選手権で、四度挑戦した「ベスト8」の壁、「ヨーロッパの壁」を破るには、八月三十日——第一戦の対ユーゴ戦にかかっているといっても過言ではない。このユーゴ戦に焦点をあわせ、日本の攻撃の特性を生かし、日本人のプレーをしたい。又体格的に恵まれない防禦においては、守りのための防禦でなく、攻めの防禦に徹し、持てる力を十二分に發揮できるよう選手十二名と、一致協力して、死力を尽して頑張りたい。

残る三十日間の合宿で、今迄に積みかさねたものの上に更に、精神力、体力、防禦力を強化し、チームをひとつにまとめて、敗れないチームをつくりたい。

このミュンヘン・オリンピックを目指し、世界選手権、アジア予選まで共に闘い、青春をハンドボールのためについやし、努力してくれた選手諸君に、感謝すると共に、今日まで暖かい御支援を下された。全国のハンドボール愛好者の皆様にお礼を述べ、ベストをつくすことを誓いたい。

代表チームコーチ兼選手
近森克彦

念願かかってミュンヘンオリンピック、日本ハンドボール界の、創立来の名誉ある一員になり、この機会にプレー出来たことを幸運に思うと同時に、皆様の期待に応ずべく自己の啓蒙と選手団の最年長として、チーム力向上に努力したく思います。私にとって今回のこの栄誉は、苦しみの中から擷んだものとして、貴重です。怪我や、病気の苦しさ、それを克服する精神力の維持の難しさ等、これらの体験を私なりチームに役立ててゆきたく思います。西ドイツは、私の第二の故郷であり、それだけに、出発が待遠しくなりませんが、さてミュンヘンでは、日本はどの程度やれるだろうか、はつきり言って未知数ですが、未知数の中からも明言できるのは80%の率で八位以内に残れるだろうということです。体力的ハンドボールのソ連と違い、技術のハンドボールのユーゴ、ハンガリーが相手だからです。過去の実績からも裏付けることが出来ます。その技術のハンドボール、即ち、得点のとりあいになった時、ディフェンス力の違いが、勝負を左右することは間違いないことです。その意味から、私自身、デフェンス力の強化の一員となり勝利に役立ちたいと思います。

オリンピックという舞台は世界選手権とはまたちがった雰囲気でしょうし、それに呑まれず相手を逆に呑んでやる気迫をもちコーチ以下全員、チームワークをもって目標に前進したいと思えます(大崎電気・FP)

代表チーム主将
木野実

寝屋川高校一年生の時にハンドボールを教わってから十余年ボールを追っかけることに夢中でここまでできました。ハンドボールを何年もつづけながら多くの先輩、同僚がオリンピックにめぐりあえず、幸にして私達がその年に出くわし、プレー出来ることは本当にラッキーの一言に尽きますがボールに触れる喜びから始まり、ボールが味方にうまくパス出来、そしてシュートを決めた時の感動と同じ様な興奮を今おぼえます。こうしてここまで育てて下さった先生、先輩諸兄に心からお礼申し上げます。又社会人となってから幸運にもプレー出来ましたのも、会社の皆様の暖かいバックアップと深い理解それにチームメイトの協力のお陰でありそのチャンスを与えて下さったこと深謝致して居ります。大会は強敵揃いのチームばかりですが勝つチャンスは大いにあると思えます。只、実力接近のチームが対戦した時ミスが一つでも多い方が負けることは当然です。小さなミスは大きな傷口にしない様踏んばり頑張らねばなりません。普段の練習から一つ一つ積み重ねがちり固めている様心掛け練習しているかと思えます。一時期が良かったても長丁場の大会、砂上樓閣にならないために全力投球あるのみだと考えます。残り少ない時間ですが一歩でも自分自身を向上させるべく努力し精進しなければと思っています。41年9月初めてナショナルチームに入っていたいた時の気持ちで原点にたちもどり大男の欧州チームを倒すべく頑張ります。(湧永薬品・FP)

黒の中の“純黒”男っぽいやツ



三菱鉛筆株式会社



三菱ボールペン 純黒 BA-31 ¥30

全ては緒戦(対ユーゴ)が鍵

— ミュンヘンオリンピックを展望する —

藤 本 強

幸運のくじ、いかに生かすか

今回の予選リーグD組、これはくじ運に恵まれたと云ってよからう。今回こそ、1961年の第4回世界選手権に参加して以来の悲願であったベストエイトの壁が破れる公算が大である。

予選リーグ、どこに入ってもベストエイトの壁を破るには、強国二つをなぎたおしておくかないことには、これら強国と一・二戦を戦う方式を採用している現状では、ベストエイト入りするのは苦しい。今回は世界のベストエイトのうち、我国がもっとも分の良い二国をひきあてたことになる。最近の対戦成績はユーゴに1勝1分、ハンガリーに1勝1分1敗と五分以上の星を残している。しかし、ここ一番となった時の強さを、毎シーズン死闘をくりかえしているヨーロッパの中でもまれているだけに、しかもユーゴは優勝候補の有力国、やはり苦しい戦いの連続となる。

この両国に比較的好成績を収めているのは、両国とも「技」のハンドボールをするところにある。この両国には、ルーマニアのグレイア、東ドイツのロスト、ガンシヨールにあたるような「大砲」はない。速攻をある程度の武器に、ポストプレー、カットインプレーを主体とし、全員が得点をあげる特色をもっている。

ユーゴはラザレビツク、ラブルニツクの二人を中心とした一瞬の変化の細かいプレーで主として得点をあげるチーム、ハンガリーはマロシの変化にとんだフェイント、パスを攻撃の起点にしている。

これらの攻撃に対し、強化に専念してきた我国の防衛陣がどのように対応するか。従来の両国との対戦を見るとお互いに点をとりつとられつつの試合を行ない、かなりの大量点をとりあっている。

ユーゴは1・2・3防衛を開発したステンツェルコーチが今冬はマンツウマン、1人をセンターライン付近にまで出して、5人で守り、一挙に速攻にもちこもうという5人防衛などの奇策をもちいて

いる。オリンピックの緒戦だけに彼がどのような秘策をもっているかは不明であるが、どのようなことがあっても慌てない覚悟が必要である。ハンガリーは攻撃は一流だが、守備は二流という定評があり、これが最上位へ登れない大きな弱点となっている。今冬の戦いぶりをみるとこの欠点は克服されていらないようである。

対する我国は速攻の調子も一段とあがり、スカイプレーもメドがたってきたようだ。この両者を軸にすればある程度の得点は両国に押しあげることができよう。特にハンガリーに対してはかなりの大量点を望めよう。ユーゴの場合には、ステンツェルの奇策に慌てないことが重要である。特に緒戦、めまぐるしい守備の変化にとまどっているうちに試合がおわってしまったというところをもっとも恐れる。慌てさえしなければ、これかかなりの得点をあげることができよう。問題は守備、ユーゴの細かい動き、体重に振られないことハンガリーはマロシにごまかされ

ないこと、この二つの解決がつけば、対等以上に戦うことができよう。

最大の難関は緒戦

特に問題は緒戦、ここで最大の難敵とあたることだ。まだ大会のふんいきになれていない、相手は奇策の持主、これさえ巧くすべり出せば、展望はおのずと開けよう。竹野コーチもユーゴ戦に焦点を合わせると云う。36年来の悲願を果すためにも、ユーゴ戦のすべり出しに十二分のファイトと細心の注意が望まれる。

もし、不幸にして、緒戦に破れると、その後の展開は厳しいものになるが、おそらくアメリカに1勝したハンガリー、せつばつまった日本の組み合わせ、現在の実力からいけばやや有利とみたいが、この勝敗の差がどうひびくか。最終戦のアメリカは大量点をとるといような形の焦りがなければまず問題はなかるうが、安易な気持ちで臨むと思わぬ墓穴が待っているよう。ユーゴ・ハンガリーはユーゴ有利とみたい。緒戦の一丸となつたファイトを期待したい。

東ドイツ・ルーマニア・西ドイツ・チェコ・スウェーデン有利か

A組はきわめてむずかしいが、ソ連、スウェーデン有利とみたい



★ 強力ナイロン糸巻構造

MIKASA® HAND BALL

完全球形に対する強靱さ、バウンドの正確さ、そしてダイナミックな弾性と抜群の耐久性、このミカサの“完璧なボール”が生産量、輸出量ともに日本一、また世界屈指のビッグメーカーにしました。

日本ハンドボール協会検定球

明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

—オリンピック日程（日本関係）—

- ▽8月30日予選リーグ第1日
日本—ユーゴスラビア
(19時・ゲッペンゲン)
- ▽9月1日予選リーグ第2日
本—ハンガリー
(20時15分・ポブリングゲン)
- ▽9月3日予選リーグ第3日
本—アメリカ
(18時15分・アウグスブルグ)
- ▽9月5日準決勝リーグ第1日
D組2位—C組1位 (16時45分)
D組1位—C組2位 (21時15分)
- ▽9月6日13位決定トーナメント1回戦
D組4位—C組4位 (16時45分)
- ▽同日9位決定トーナメント
D組3位—C組3位 (21時15分)
- ▽9月7日準決勝リーグ第2日
D組1位—C組1位 (16時45分)
D組2位—C組2位 (21時15分)
- ▽9月8日
13・14位決定戦 (15時30分)
11・12位決定戦 (16時45分)
15・16位決定戦 (20時)
9・10位決定戦 (21時15分)
- ▽9月9日（最終日）
7・8位決定戦 (10時)
3・4位決定戦 (11時30分)
5・6位決定戦 (21時)
1・2位決定戦 (23時)

・時間は現地時間
・9月5日以降はすべてミュンヘン

デンマークはここところ伸びなやみが見られる。いずれにしろ、守備力の勝っているチーム、12、13点の争いとなる。ポーランドはやや不利と見られる。結局上位リーグには、ソ連、スウェーデンもしくはデンマークの順で進むことになる。

B組はよほどのことがない限り東ドイツとチェコの進出となろう。おそらく東ドイツ、チェコの順となり、アイスランドが3位となる。チュニジアはよほどの健闘がない限り難しい。

C組はルーマニア、西ドイツが進出するものと思われる。ノルウェーのいちじるしい成長ぶりが買われていて、西ドイツはシュミット、ムンクを内紛で欠く編成になっではいるが、ホスト国の面目にかけ、上位リーグに進出しよう。スペインはやっと出場権を獲得し

た。これら3国を相手では荷が重い。

金メダルは東ドイツ、ルーマニアによる争いか

準決勝リーグ1組は東ドイツ、チェコ、ソ連、スウェーデンもしくはデンマークによって争われよう。ここでは、東ドイツがソ連を押しやるのはまず間違いないと思えるが、スウェーデンがでてきた場合、かなりもつれることが考えられる。下手をすると前回の世界選手権の予選リーグの再現となり、三スクミの可能性もある。しかし、東ドイツ有利と見るのが順当なところであろう。次はどこがくるかは、その日のコンディションにも大きく作用される。準決勝リーグ2組はルーマニア、西ドイツ、ユーゴ、日本という形になることが予測される。

ここでは、我が国が予選リーグの緒戦でユーゴに対して勝っているか負けているかが大きなポイントとなってくる。幸いにも勝っていた場合には、まず西ドイツと当ることになる。この場合、今回の西ドイツ、ホスト国でありながら内紛のため、十分な選手団を編成できていない。しかもその主力選手は、最近対戦相手の選手が多い。そう考えると決して対等に戦えない相手ではない。巧くいくと、これに勝ち準決勝リーグで2勝することも可能性の強い話である。緒戦でユーゴに破れて進出した場合には、準決勝リーグ第二戦で入賞をかけて西ドイツとの争いになることが考えられる。この場合には、ホスト国の有利が大きく物を云うことになってくる。このようにその後の展開に緒戦ユーゴ戦の勝敗はきわめて大きな影響を残すことになる。

結局ここからはルーマニアが抜け出すことになる。西ドイツはルーマニアに対して自信をもっておりユーゴは西ドイツに自信をもって、というように、もつれることを考へられる。

順当にいけば、1・2位決定戦は東ドイツルーマニアの顔合わせとなり、一昨年の世界選手権の再現となる可能性が高い。3位となるといさか困難ではあるがソ連もしくはスウェーデン、ユーゴ、西ドイツもしくは日本と云うことになるかと予測する。

緒戦でユーゴを押えた場合には準決勝リーグ2組で2位になる可能性もあり、この場合相手国しいでは、望みも出てくる。

このように緒戦、ユーゴ戦の展開はその後多大の影響を与えてくる。不幸にして、ベストエイト入りを逃すと、ノールウェーと9、12位決定戦予備戦を争うことになる。これは、過去ノールウェーに2勝の実績はもっているとは云え、ノールウェーの急成長ぶりを考えると全く楽観は許されない。幸いそれをのりきったとしても、9位決定戦の相手はデンマークもしくはスウェーデン、これもきわめて苦しい。

ユーゴ、ハンガリーに全力をつくして戦い、選手諸君は自己最高のプレーをこの2戦に出してほしい。各自のハンドボール生活に於ける最高のプレーが発揮されれば、自ずと道は開けてこよう。

くじ運を利用して、ユーゴとハンガリーを叩きこの機会にハンドボール界の悲願を達成してもらいたいものだ。

トヨタと共に躍進するセントラル

クラウン. コロナ. ピックアップ. ライトバン製作



セントラル自動車株式会社

神奈川県相模原市大山町4番12号

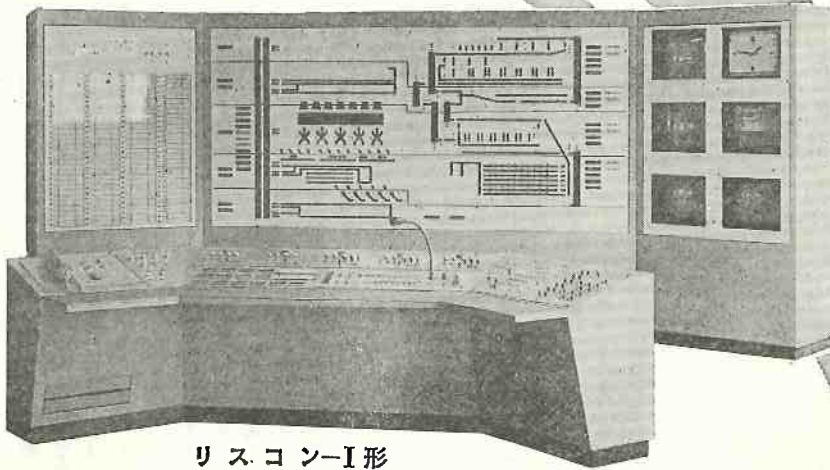
TEL 相模原 (0427) 72-6111 (大代表)

加入電信 2872-205 サガミセントラルSGM

Osaki

営業品目

普通電力計 電流制限器
 精密電力計 配線用遮断器
 誘導形自動電圧調整器 配電盤・分電盤・制御器
 静止形自動電圧調整器 試験用変圧器
 配電線事故捜査器 各種開閉器・遮断器
 需要電力遠隔測定装置 数字式テスター・データロガー
 電力需用計器 標準用計器用変成器



リスコン-I形



大崎電気工業株式会社

本社及び 141 東京都品川区東五反田2の2の7 電話 (03)443-7171(大代表)
 五反田工場 電信略号 シナガワ」デンキ
 蒲田工場 144 東京都大田区多摩川2の8の1 電話 (03)759-6511(代表)
 埼玉工場 354 埼玉県入間郡三芳町藤久保58 電話 (0492) 58-1205(代表)

予選リーグ D 組 相手国の成績を探る

—本誌調べ—

日本が、目標のベストエイト進出を果たすには予選リーグで2勝が最低条件。
そこで気になるのは相手国ユーゴスラビア、ハンガリー、アメリカの実力である。今シーズンの試合記録(公式国際試合のみ)をできるかぎり集めてみた。
(編集部)

ユーゴ	16	12
ユーゴ B	21	13
ユーゴ	30	16
ユーゴ	17	14
ユーゴ B	10	(分)10
ユーゴ	22	13
ユーゴ B	25	17
ユーゴ	13	10
ユーゴ B	17	7

ユーゴ	23	13
ユーゴ B	20	19
ユーゴ	18	(分)18
ユーゴ B	23	(分)23
ユーゴ	13	9
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	23	20
ユーゴ B	22	15
ユーゴ	20	11
ユーゴ B	22	15

ユーゴ	13	10
ユーゴ B	13	9
ユーゴ	15	11
ユーゴ B	19	16
ユーゴ	13	13
ユーゴ B	15	9
ユーゴ	13	13
ユーゴ B	13	6
ユーゴ	13	10
ユーゴ B	13	9
ユーゴ	15	9
ユーゴ B	13	11
ユーゴ	22	10
ユーゴ B	23	17
ユーゴ	21	15
ユーゴ B	19	16
ユーゴ	17	17
ユーゴ B	16	16

ユーゴ	17	12
ユーゴ B	17	13
ユーゴ	15	11
ユーゴ B	18	16
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17
ユーゴ	17	16
ユーゴ B	18	17

ユーゴ 13-10 ルーマニア
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 29-15 スペイン
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 17(分)17 ルーマニア
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 15-11 ソビエト
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 15-11 ノルウェー
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 18-16 東ドイツ
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 17-15 ルーマニア
(以上12回の記録は46年12月の
第12回カルパティアカップ
優勝IIユーゴ)

ユーゴ 16(分)16 東ドイツ
(以上単発的な国際試合)

ユーゴ 19(分)19 チェコ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 14-13 ユーゴ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 17-15 ルーマニア
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 22-19 ユーゴ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 29-13 ルーマニア
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 18-15 東ドイツ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 19-17 ユーゴ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 21-17 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 18-15 東ドイツ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 19-17 ユーゴ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 21-17 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 18-15 東ドイツ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 19-17 ユーゴ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 21-17 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 19(分)19 東ドイツ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 14-12 ハンガリー
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 13-12 東ドイツ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 20-19 チェコ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 18-17 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 17-12 スイス
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 17-13 オランダ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 13-12 オランダ
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 22-20 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ユーゴ 21-15 デンマーク
(以上13回の記録は47年2月の
第13回カルパティアカップ)

ハンガリー 13(分)13 ルーマニア
(対ユーゴ戦は除く)

ハンガリー 21-19 チェコ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 21-19 チェコ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 13-10 ハンガリー
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 13-9 ソビエト
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 15-9 ルーマニア
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 13-11 ユーゴ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 22-10 オーストリア
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 23-17 スイス
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 21-15 ハンガリー
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 19-16 ルーマニア
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 16-16 スペイン
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 17-12 スイス
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 17-13 オランダ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 13-12 オランダ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 22-20 デンマーク
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 21-15 デンマーク
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 17-12 スイス
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 17-13 オランダ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 13-12 オランダ
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 22-20 デンマーク
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

ハンガリー 21-15 デンマーク
(以上11回の記録は46年7月の
第11回タシマイダカップ)

(以上単発的な国際試合)
予想される3国の陣容

◆ユーゴ・G Kジブコビク、アル
スラナジク、ゾルコ・F Pプリバ
ニク、プガルスキー、カラリク、
ラブルニク、ミスコビク、ホルバ
ト、ポクラヤク、ラザレビク、ア
レクシク、ラジツクミルヤク

◆ハンガリー・G Kホルバス、ザ
ボ、F Pマロシ、I・バルガ、シ
モ、バス、ハルカ、タカクス、カ
ロ、ステイラー、クシク、アゴス
トン

◆アメリカ・G Kエデス、ハンダ
ル、リブニヤク・F Pアブラハム
ソン、パークホルツ、ペーカー、
フラス、セラペード、ロジャヤ
ス、ポエールカート、ティンクル
カトン、デ・カロジエーロ、マツ
テューズ、シユレジンガー、スバ
ン

世界女子、来年開催か
日本協会が得た非公式な情報に
よるとI H Fは1973年に女子
世界選手権を開催する意向のもよ
う。正式決定は8月に行なわれる
総会になる見込。

試合時間 最新の情報によると
変更か 予選リーグ第2日・
日本アメリカ戦の試合時間は9月
3日21時15分に変更されている。

聖火に競う 16ヶ国の横顔

IHF (国際ハンドボール連盟) の加盟国は49。そのなかから選びぬかれた16の代表の横顔をのぞいてみよう。
(編集部)

ルーマニア

ベルリンオリンピックに参加(5位)しているほど球史は古い、世界のトップに躍り出たのは一九六〇年代に入ってからといつてよい。

一九五九年の11人制世界選手権で準優勝した自信を活かし、一九六一年の第4回世界7人制に初優勝。決勝のチェコ戦は第2延長の末9-8という歴史に残る大激戦で、東欧時代の開幕を告げるものでもあった。以後、一九六四年の第5回大会にも優勝、第6回大会では3位に甘んじたが2年前の第7回大会で再び王座に返り咲いている。エース・グルシアをはじめ軍隊チームの選手が主力。一九六〇年11人制ナショナルが来日(10戦10勝)世界2位の實力をまざまざとみせつけた。

東ドイツ

一九五九年の第5回世界11人制に西ドイツとの連合で優勝、その後、独立してIHFに加盟、しばらくは11人制主体の時代を過ごし、一九六三年の世界11人制では西と決勝を争い14-7で初優勝、一九六六年の世界11人制では西と優勝を分けあった(注・このあと世界11人制は開かれず廃会といつてよい)

このあたりから7人制にも力を注ぎはじめ男女とも最強10クラブによる全国リーグを頂点に末広い底辺を拡げ、着々とその實力を伸ばした。一九七〇年の第7回世界選手権でルーマニアと80分(第2延長)の激闘を演じ惜しくも準優勝。今大会では最有力金メダル候補にあげられている。女子は昨年一足さきにワールドチャンピオンとなった。

ユーゴ

今シーズンヨーロッパ各国のなかでも最も好調を伝えられており、ナショナルチームは各トーナメントで優勝をつづけ、単独チームによる伝統のヨーロッパカップでもブジェロバルが宿願のタイトル獲得を果たしている。

日本同ようスピードプレーを得意としているのはヨーロッパでは異色で、守備でもかつて1・2・3シフトを発表するなどその戦法はユニークである。

6年前からミュンヘン路線を確

立、一九七〇年の第7回世界7人制で3位となり、今回の優勝に自信満々だ。これも14クラブによる最強リーグをトップにその下に積み重ねた層の厚さにあり、その数は120グループ一七二六チームに及ぶと伝えられる。

デンマーク

7人制の祖国といわれる。この国の体育学者ホルガー・ニールセンが一九八八年にオルドルプの実業学校でこの競技を始めた、といわれるからだ。

冬の長い自然条件とあいまって室内球技としてハンドボールは人気スポーツとなり、第2次大戦後の世界ハンドボール界はデンマークを中心とする北欧勢によって握られた。

世界7人制での最高成績は一九六七年第6回大会の2位。『アマチュア』としての線をあくまで崩さず、強化もその範囲内に留めるなど頂点活動はむしろ地味。全国リーグの組織は10クラブによる1部の下に2部2グループ、3部4グループなどがある。

西ドイツ

ベルリン大会について2度目のオリンピックとハンドボールの深い結びつきを示しすものであろう。

第一次大戦直後からドイツにおけるハンドボール(11人制)の普及はめざましいものがあり、国技

「民族のスポーツ」とまでいわれるようになった。有力な選手が育ち優秀な戦法が次々とあみ出されベルリンオリンピックでの優勝をはじめ、11人制では圧倒的な強さを誇った。しかし、11人制の伝統を守るがあまり、7人制では世界の流れにやや立ち遅れ、グンメルスバツハ(ヨーロッパカップ3回優勝)昨春来日)という強豪クラブは生まれたもののナショナルチームの成績はもう一つバツとしていない。

スウェーデン

デンマークと並ぶ北欧の雄。むしろ世界における成績はデンマークをしのぎ、特に第2次大戦後の成長は目を見はるものがあった。

一九五四年の第2回世界7人制と五八年の第3回に連続優勝を果すと誰かが予想しなかったものであり、内外にスウェーデン・ハンドボールの位置づけを果した。東欧勢の進出にもっとも闘志を燃やしているのはこの国といわれ前回(一九七〇)の世界選手権予選で東ドイツ、ソビエトに押された東ドイツを叩きベストエイトに進出したのもその現れといえよう

流れいなテクニクとパワーの使い分けは定評があり、ミュンヘンを目指すナショナルチームは昨秋来日、全日本と3勝1敗だった

現代世界ハンドボール

の最上位に君臨する東欧勢の旗手となったのはチェコである。一九五八、一九六一年の世界7人制で準優勝。ワールドタイトルの獲得はルーマニアに先をこされたが、一九六七年の第6回大会で名将ケーンニヒに卒いられみごとに優勝を果たした。

ナショナルの主流はつねにプラハの軍隊チーム「デュクラ」で、このクラブはヨーロッパカップでも優勝2回、準優勝2回を記録している。

前回の世界7人制では新人の力が伸び切らず7位に甘んじているが、ミュンヘンには再び王座を狙って充実した陣容を送りこむことだろう。注目のダークホースだ。

ハンガリー

女子では男まさり1ルでつねに優勝を争っているが男子は対照的にテクニカルなパスフォーメーションを主体にした華麗なチームプレーを得意とする。

ベルリン大会にも参加(4位)している古参だが、世界7人制ではあまり派手な記録を残していない。しかし毎回ベストエイトに食い続けているあたり(注・最近3回いづれも8位)堅実なチームともいえる。

協会創立は一九三三年で、7人制主体に切り替えたのは一九五九年から。前回の世界7人制で8位となりミュンヘンへの出場権を獲

得、それを機に新鋭選手に主力を切り替えたとも伝えられる。日本とはこれまで2勝1敗1分。

●ソビエト 歴史が浅いにもかかわらず初参加の一九六四年の第5回世界7人制で5位

第6回で4位とその力をあげていたこの国が、2年前の第7回で8強からふるい落とされたのは意外であった。金メダル路線に狂いが生じたのは否めない。

今春のヨーロッパ予選では優勝はしたものの決勝ではノルウェーに1点差の接戦。完全に立ちなおっていない、とみる人もある。

しかし、爆発的な攻撃力をもつマキシモフ(前回世界選手権の得点王)を中心に、ミュンヘンで一気にその力を発揮させ、国内におけるハンドボールの立ち場を好転させようとする意気ごみはすばらしい。

●日本 一九二〇年代(大正末期)に学校体育として紹介さ

世界7人制歴代優勝国(男)	順位	大会名	開催地
①1938	1	アマニア	ルマニヤ
②1954	2	ドイツ	ベルリン
③1958	3	スウェーデン	ストックホルム
④1961	4	ソビエト	モスクワ
⑤1964	5	ソビエト	モスクワ
⑥1967	6	ソビエト	モスクワ
⑦1970	7	ソビエト	モスクワ

れたが、競技スポーツとしては芽生えが遅く、一九四〇年の東京オリンピックが実施がきっかけとなり日本協会などが設立され、以後学連を中心に着実にその地固めが行われて来た。

現在の日本協会登録チームは男女合わせて一六八二。競技人口は四万五千、未登録者や中学生競技者を加えれば五万人前後とみられる。登録チームの7割は高校生。

世界選手権にはこれまで男子が4回、女子が3回参加している(いずれも7人制)。男子の最高成績は一九七〇年の10位。

国内における7人制への切替えは男子が一九六三年、女子と中学生が一九五七年。7人制一本化によって実業団球界が發展。男女ともナショナルチームの主流は社会人が占めるようになった。

●ソルウェー 世界7人制では第4回(一九六一)の7位がこれまでの最高だが、今大会もつともその試合ぶりの注目されている国だ。

というのも前回の世界選手権で激戦グループ(東ドイツ、スウェーデン、ソビエト)に加わり大健闘、惜しくもベスト8入りは逸したが、その実力を高く評価された

それから2年、その力は着実に伸びておりルーマニア、ソビエトなども互角に戦っている。ノルウェー躍進の一因となった

のは実は日本。一九六四年の世界選手権で日本に敗れ、雪じよくを期した一九六七年の大会でも敗退

これをきっかけに陣容を一新した成果が一九七〇年の活躍に実り今夏へつながっているのである。

●アイスランド この国におけるハンドボールの人口は六千人、とい

うと少いがこの国の総人口は21万人、つまり35人に1人がハンドボール競技者というわけである。一九六四年の第4回世界7人制で5位となり、大いにその後の飛躍を期待させたのだが鳴かず飛ばずに終わっているのは不思議である

長身選手をつねに各国のトップを切ってメンバーに加えているのも注目され、パワーハンドボールに一つの形をつくりあげようという努力がみられる。

●ポーランド 一時期強い力を示し、一九五八年の第3回世界7人制では第5位にランクされたのだが、一九六〇年代に入ってから精彩を欠いている。

オーソドックスなハンドボールをみせることでは定評があり、有力国も「ポーランドは恐しいとは思わぬが決して軽視はできない」

としていた。今大会の組み合わせはやや不運だが思わぬ風雲を呼びおこさぬとは限らない。

ヨーロッパ予選でも手強い試合ぶりで第4代表となっており、前回の世界選手権代表10人が健在。

●スペイン 競技人口は男子六千、女子四千チーム数は男女合わせて九百クラブといわれ、このほか最近にはジュニア(六百クラブ、一万人)が増えている。

最近めきめきと力を伸ばして来た国だ。プレイヤーの実力よりも、アルベルト・ロマン会長(IHF次席副会長)を筆頭とするスペイン協会の積極的な進出ぶりが先行、役員的情熱が競技者たちを引っぱりあげている。

また、ジュニア対策も意欲にあふれており、各国に先がけて「ミニ・ハンドボール」の研究を行い少年・少女層への普及を企んでいる。世界学生選手権ではつねにベスト6へ食いこんでいるのはその成果として注目される。

●アメリカ この国がベルリン大会に参加(6位)出場6ヶ国(11人制)していることを知っている人は少ない。

しかし、その後はほとんど無活動に近く、一九五九年、連盟が正式発足してから本格的な動きをみせるようになり、腕をみがきあつたカナダを退けて2度目のオリンピック出場を果たす。

登録されている競技人口は北米を中心に千人程度と伝えられるが最近では軍隊のスポーツとしてクロズアップされて来ており、立川など日本の基地でも行われるようになった。

●チュニジア アフリカ諸国におけるハンドボールの發展はめざましいものがあるが特にチュニジアの進境は著しい。今回も自国にアフリカ予選を招きミュンヘンへの自信を誇ったが実力も「参加するだけではない」

チュニジアへの種まきは、フランスとも西ドイツとも伝えられるが、今回のオリンピック出場にあたってはルーマニアからコーチを送りこまれた。

国内における関心も高まっているようだがサッカーにつぐ人気スポーツだ、という。世界選手権には一九六七年に一度出ている。チュニジアの試合ぶりは、アフリカ地域そのものへの「励まし」にもなり注目したい。

オリンピックピック代表に

選ばれて

FP 飯田誠行

「アナタオミュンヘンオリンピックピックダイヒヨウセンシュニシメイシマス」——6月11日午後3時30分だった。日本協会からの電報を受けた時、これほど重大なものを受けし責任と光栄に身が引きしまり、この時代に巡りあわせた幸運を喜ばずにはいられなかった。高校、大学、会社などで周りの方々の暖かい声援をつねにうけて榮譽ある選手となれたことは一人私だけの喜びにとどまるものではありません。

時間が経つにつれ重責と喜びがいつそう強いものになって来たが参加する以上は、なんとかして好成绩をあげるべく努力するのが、この幸運への唯一の報ゆる道だと思っている。私は今、一つの夢を描いている。「ミュンヘン体育館に日章旗上る。日本ハンドボール界の永年の夢ここに実現」このような見出しが新聞紙上で報道されることを。

GK 下里敏彦

一九七二年六月十一日、この日

は自分にとり、生涯忘れることのできない日となった。選手を選衡を行なっているであろうその時間を何と残酷な、そして何と長い時の刻みであったと、感じたらうか……

今改めて思い興すたび一人苦笑してしまふ。しかしスポーツ選手ならば、一度はこの日を夢み猛練習に血と汗と涙を、おしみなく流すだろう。

この世界の祭典、「オリンピック」に日本の代表として、選ばれた。この世界の祭典、「オリンピック」に日本の代表として、選ばれた。この世界の祭典、「オリンピック」に日本の代表として、選ばれた。



6.6ナイロン糸使用で超強力・安定

MOLTEN HAND BALL

日本ハンドボール協会検定球

独自のデザインと抜群の耐久性が本格派として国内を独占

ミュンヘンオリンピック予選唯一の使用球となった

ハンドボールの決定版



モルテンゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・札幌・名古屋・福岡

日本ハンドボール協会ミュンヘンオリンピック代表選手名簿

	年齢	所属チーム	身長 (cm)	体重 (kg)	胸囲 (cm)	背筋力 (kg)	握力 (kg)		垂直跳 (cm)	サステ イブ	ドッ ソ	上 そ	体 し	肺活量
							右	左						
GK	(26)	大崎電気	184	73	92	152	59.5	52	53	47	43	3600		
KK	(25)	大阪イグ	179	78	98	212	67.5	54.5	66	54	60	5040		
FF	(26)	大崎電気	183	78	94	150	59.5	47.5	58	48	66	5320		
FP	(26)	大崎電気	182	76	91	155	68.5	57.5	62	50	71	5120		
FP	(26)	大崎電気	187	78	92	144	60	51.5	59	48	63	6000		
FP	(26)	大崎電気	169	67	94	160	44	46.5	72	52	69	4400		
FP	(25)	大崎電気	180	74	93	170	59	48.5	63.5	52	77	5400		
FP	(23)	大崎電気	187	83	95	178	60	66.5	65.5	50	66	5720		
FP	(23)	大崎電気	180	80	91	144	59.5	54	76.8	52	61	4880		
FP	(23)	大崎電気	180	78	94	...	54	...	66	51	70	5480		
FP	(22)	大崎電気	180	75	96	148	61.5	51.5	58	...	71	6360		
FP	(22)	大崎電気	170	70	91	138	60	50	68.5	52	69	5680		

おり、互角に戦えるチームだと思つてゐる。お互に手の内を知つてゐるだけに、あとはチームワークと、そして勝つと云う気迫と精神力とで何としても、勝利へ結びつけたい。自分の持てる力を十二分に發揮し悔いのない試合を行なうたい。

GK 本田 洋

ミュンヘンオリンピック競技大会の出場メンバーに選ばれましたことは、私の一生涯の誇りと喜びです。より速く、より高くより強く掲げられた標語のもとで、36年振りに各国のハンドボールが、その国独自の歩みの姿で勝敗を決するのである。40m x 20mのコートの中で、前後左右、上下を静と動でもって、いかに百分の一秒を使いこなし得るかが決め手になります。未熟な私に与えられた、この榮譽に恥じることなく、日本人としての自覚をもって精進することを誓います。

FP 野田 清

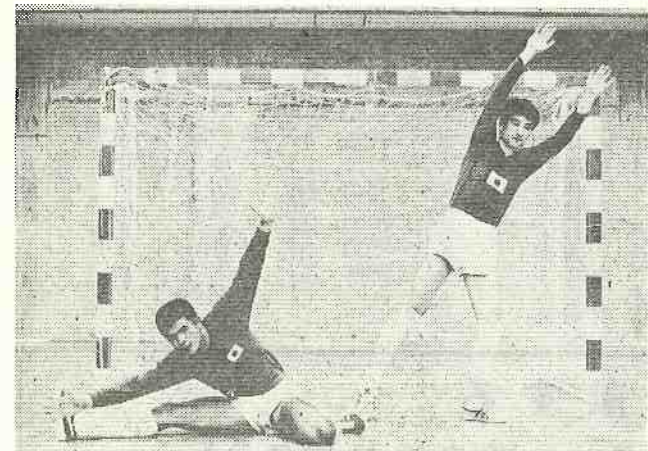
斯界初のオリンピック選手に選ばれハンドボールマンにとつて最高の光榮であると考へてゐます。しかしながら、斯界の盛衰をかけたオリンピック大会を思うと、その責任の重さがヒシヒシと感じられます。反面、スポーツマンにとつてこれほどやりがいのあることはないと思ひます。

オリンピックの組合せも、Dゾーンに決定し、相手国をみると、よく手の内を知つた相性のいいチームですが日本と同様、オリンピック強化でこれらの国も我々の想像を上廻る力を貯わえているものと考へられます。

本大会まで残された日々も数える程に迫ってきました。この残された期間、悔いのないトレーニングをつみベストコンディションで本大会にのぞみ、みなさんの期待に添える成績をあげるべき、最善の努力を払つて頑張ってくる覚悟です。

FP 早川 清孝

アマチュア・スポーツマンにとつて最も榮譽であるオリンピック出場選手に選ばれましたことは、私自身又家族にとりまして最高の上もない喜びであります。このたび私が選出されましたことは、ひとえにこれまで御指導御



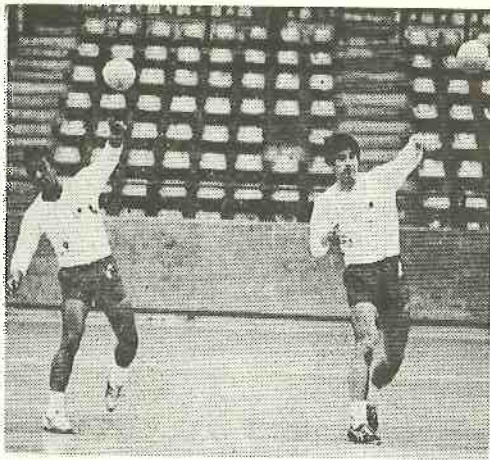
折り紙つきのGK陣...本田(左)と下里

支援下さいました、高等学校、大学における諸先生、先輩のお蔭と存じ又、現在勤務致しておりますワクナガ薬品株式会社の社長・副社長をはじめとする社員皆様の暖かい御声援の賜と感謝して居ります。

ハンドボール競技がオリンピックの種目として取上げられるのは三十六年振りと聞いております。このような千載一遇の機会に幸運にも、代表選手として選ばれましたことは身に余る光榮であり、その責務の重大さを痛感する次第であります。

FP 有永修二

「35年目の執念」——これが今日本のハンドボール愛好者の合言葉である。どうかしてハンドボールを国内でもっと人気のあるスポーツにしようというのが我々の夢であった。いつもバレーボールを見ては畜生と思ひ、サッカーを見ては「ウーン」とうなっていたのがハンドボールマンであったと思ふ。そして、いま



期待の左腕アタッカー新実(左)と有永

々々ボールを投げた。ミュンヘンに向かって……。今、ハンドボール界はミュンヘンにかけている。その晴れのオリンピック代表に選ばれたということは、非常に光栄なことであり、また、その重大な使命を考えるとおそろしい気がする。

代表に決まった時、私はなんとラッキーなんだと思った。36年間幾多という選手が血のにじむような努力を繰り返し、技術的にもつと優秀な先輩の方々が、ただオリンピックという機会がなかったというだけで、また私がこのチャンスに巡り合わせたというだけの

違いである。実に幸運であるといふ云えない。

それから、私ともう一人、新実君が「左きき」である。今でこそ「ペンと箸」は右であるが、幼稚園の頃はすべて左であった。「ギッチョ、ギッチョ」とバカにされた。

悔やしくて右になおした。だがその左腕が役に立つ。稀少価値というやつである。不思議なものだ。ミュンヘンでは、代表の名に負けない様、今まで以上にガンバリたいと思う。

最後に、この誌面をおかりして御指導御鞭撻いただきました皆様からお礼申しあげます。

F P 中井武三

「オリンピックク」それは世界のハンドボール愛好者が、三六年ぶりにむかえた晴れの大会であり、日本のハンドボール界にとっては、初のオリンピックであります。この

手に選ばれたことは非常な名誉であり、ことばにいいあらわせない喜びでいっぱいです。しかし、世界の盛衰をかけたオリンピック大会を思うと、その使命の重大さがひしと感じられます。

幸いにも予選リーグは、D組(ユゴ、ハンガリー、米国)と、いづれも世界選手権やルーマニア遠征で二、三度戦って五分五分の成績を残している相手だけに、やりやすい反面、戦いにくい相手でもあります。が各国選手に敗けない精神力をもって、最高の力をだしきり日ごろ鍛えた技を駆使し、皆さまがたのご期待にそえるようがんばってまいります。

F P 新実俊夫

初めて、ハンドボール競技を始めた頃から、夢見ていた、オリンピック出場を、自分のものとして実現した今、ここに至るまでの、苦しみよりも、全国ハンドボールマンを代表して、晴れの舞台上で、プレーする事のできる幸せと、喜びと共に、改めて自分のたまたた責任の重大さを痛感しております。出場する以上、あと残された数日余りの練習に全力を、そそぎ、心技をみがき、きたる大会に臨んで、この大会が、重要な、意義をもっている事からも、世界の上位を目指し、一戦一戦に、最大の努力を尽くす事は、当然な事

であると思います。また、世界の最高のチーム、並びに、よきプレーヤーから、自分の目なり体で、学び取り、出来る限り自分のものとして、来たるべき、ハンドボール界の隆盛の一端をになうにたります人間となって、帰りにたく思っています。

F P 氷海正行

今年がオリンピック種目にハンドボールが三十六年ぶりで実施という幸運に恵まれて、私のハンドボールが実を結んだ年であると言えます。

中学一年から十一年間、ただハンドボールを追い続けた毎日でありました。中学時代は器用とは言えなかった私にとって苦しみの戦いでもありました。が、環境に恵まれたこともあってか、私にとってハンドボールは厳しさの中にも引きつけられた種目になりました。こうしてハンドボールに病みつきになった私は、高校、大学とそれぞれの環境の中で、より高い指導者に鍛えられ、磨かれていったのです。

私も大学一年の時には大きな出来事に見舞われました。試合中右肩骨折という事故で二ヶ月程入院生活を送り、退院した時はボールも満足に投げられない状態になり、仲間が元気に練習をやっている姿を見ては、今一度思いきりプ

省力化に貢献する

工業ファスナーのコンサルタント

株式会社 大山商会

大阪市浪速区元町2丁目108番地 電話(大阪)06-632-2241(代表)



オールラウンドタイプ。堅実なプレーに定評のある左から
中井、氷海、早川

レーをやりたい！その一念で毎日トレーニング場に通い、一年目にしてやつと自分の思うプレーができた時の喜びの気持ちを昨日のこのように思い出します。

今回のオリンピック選手に選ばれた感激を忘れることなく、ミュンヘンに向けて大きく踏み出していきたいと思います。

F.P 佐々木健一

オリンピック代表に選ばれ、私には過大な光栄であると共に身に迫まる重責感でいっぱいです。

オリンピック出場これは日本ハ

ンドボール界の念願で有り、諸先輩方の長い間の願望であった事と思うと、尚更責任の重さを感じるとともに、私がこの時期に現役選手でいた事を最高の嬉びであると考えています。この嬉びをオリンピック大会での六位以上入賞を果し、二重の嬉びにしたい。ナショナルチームでは、一番の若輩ではありますが、現在、私の持てる力更にこれからの強化合宿で監督、コーチ、及び諸先輩の御指導を仰ぎ、技術、精神力の向上に努め、

目的達成の為
に精一杯頑張
って来る覚悟
です。

△注▽近森克
彦、木野実両
選手の原稿は
本誌3頁参照

各地で公 開試合

オリンピック
代表チーム
のテストマッ
チ(公開)を、
いずれも各地
元チームと次
の日程で行う

▽8月7日徳
山市▽8日大



絶妙のシュートを誇る野田(左)と
佐々木。彼らのプレーは“ミュンヘ
ン”を沸かすだろう。

阪市(中央体育館)▽9日京都市

竹野コーチ(補助員)も 選手登録

日本オリンピック委員会(JOC)は7月20日、ハンドボールオリンピック代表チームコーチ(補助役員)竹野奉昭氏の「選手登録」を認めた。これで代表チームの構成は選手兼コーチ1、選手11、補助役員兼選手1となった。

オリンピックには、役員2、選手16を登録できるため、日本協会は故障者が出た場合の対策として一人でも多く選手を登録したい、とJOCに要望していたもの。なお、JOC内の資格は補助役員のまま。

荒川理事長の話 竹野コーチの選手登録はあくまで故障者対策で

現役復帰ではない。よほどのことがない限り彼を“起用”することはないだろう。

8月17日、ミュンヘンへー
オリンピック代表チームは
8月14日東京・岸記念体育館
で行われる「日本選手団結団
式」に臨んだあと15日練習
(日本青少年総合センター)、
17日21時30分羽田発のチャ
ーター機(日本選手団第2陣)
でミュンヘンへ向かう。
竹野補助役員(コーチ)、村
田オリンピック対策部長(日
本協会派遣)も同機で出発す
る。なお、帰国は9月14日
羽田着(日本選手団第2便)
の予定。

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使われて居る!
セッター



サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所(622)0746

オリンピック代表決定まで……

昭和41年6月、ミュンヘンオリンピックでハンドボール競技の実施が確定して以来、この6年間に日本協会へ登録された延15万人の男子選手はすべて「オリンピックプレイヤー」を目指していたといっても過言になるまい。

なかでも41年9月27日に発表された「オリンピック強化選手」を皮切りに機あるごとに精選されたナショナルプレイヤー(68名日本誌調べ)は栄光へ最短距離にいたエリートといえる。

晴れの代表12名とともに彼らの努力もまたミュンヘンへの道に欠かせぬ存在であった。

栄光めざしたエリートたち

◇41年9月・ミュンヘンオリンピック強化選手兼第6回世界選手権候補選手(28名)▽GK 福本弘(大崎電気)、尾形謙(立大)、高橋邦男(埼玉教員)、竹下洋一(中大)▽FP 近藤信行、関根邦夫、近森克彦、山田透(以上芝浦工大) 竹野奉昭、北村尚英、井上素行、金田純男(以上大崎電気)、安達精太、江名英彦(以上全立教)、木野実、北村文雄(以上全立教)、林政弘、飯田誠行(以上同志社大)、吉金勇(常盤工業)、青木義男(大阪イールス)、飯端寿昭(関学)、青木孝次(千代田印刷機製造)、池田鉄哉(全神奈川)、越智節生(宗形製作所)、平岩忠(関大)、北井晴次(埼玉教員)、大西武三(東京教大) 高橋実(桜丘大) 以上昭和41年度ナショナルチーム

◇41年12月・第6回世界選手権代表表(15名)▽GK 尾形謙(立大)、竹下洋一(中大)▽FP 近藤信行、関根邦夫、近森克彦、山田透(以上芝浦工大)、木野実、北村文雄(以上全立教)、飯端寿昭(関学)、青木義男(大阪イールス)、江名英彦(全立教)、北井晴次(埼玉教員)、吉金勇(常盤工業)、飯田誠行(同志社大)、大西武三(東京教大) (注)42年2月から43年12月の間、特に「ナショナルチーム」は編成されていないが、42年9月、来日した西ドイツ選抜軍と対戦のため次の15名による「全日本」を編成ただしこの試合は公式国際試合扱いにはされていない。

▽GK 福本弘(大崎電気)、島崎政治(大阪イールス)、上野清(東京教大)▽FP 竹野奉昭、井上素行、西村功、金田純男、近藤信行、加藤建文(以上大崎電気)、木野実、北村文雄(以上全立教)、平岡秀雄(東京教大)、北井晴次(埼玉教員) 近森克彦(芝浦工大)、櫻塚正一(日体大)。

◇43年12月・第7回世界選手権第1次候補選手(40名)▽GK 福本弘 下里敏彦(以上大崎電気)、川口宗一郎(立大)、本田洋(日体大)、尾形謙(三景)、綿貫敏雄(早大)▽FP 井上素行、竹野奉昭、西村功、近藤信行、飯田誠行、近森克彦(以上大崎電気)、野田清、東一敏、小野口正二郎、有永修二(以上全立教)、早川清孝、井上亮一、藤中憲二、谷藤勝美、斎藤光男(以上日体大)、森宗春、新実俊夫、明石雄次(以上芝浦工大)、木野実、北村文雄(以上全立教)、森山清、植木一久(以上中大)、松浦末義、中井武三(以上同志社大)、江名英彦(三景)、加藤久勝(住友化学菊本)、市原則之(全広島)、北井晴次(埼玉教員)、飯端寿昭(三国丘ク)、福井稔(大阪イールス)、平岡秀雄(東京教大)、大山高英(法大)、鈴木幸男(早大)、藤井良彦(明大)。

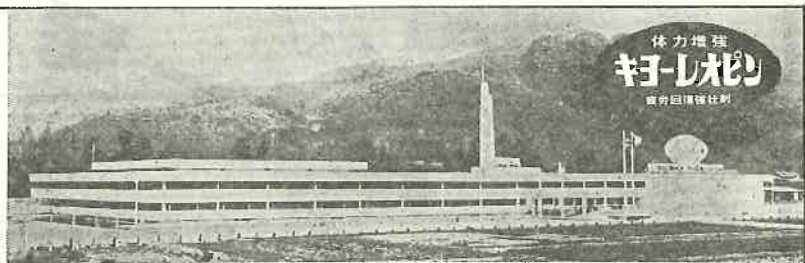
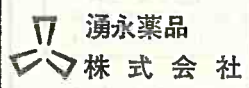
◇44年2月・第7回世界選手権第2次候補選手兼ヨーロッパ強化選手(23名)▽GK 綿貫敏彦(東京教員)、川口宗一郎(全立教)、尾形謙(三景)▽FP 森宗春、新実俊夫、明石雄次(以上芝浦工大)、谷藤勝美、斎藤光男、井上亮一(以上日体大)、森山清(中大OB)、福井稔(大阪イールス)、植木一久(中大)、江名英彦(三景)、西村功(大崎電気)、加藤久勝(住友化学菊本)、飯端寿昭(三国丘ク)、市原則之(全広島商大)、北村文雄(日本発条)、大山高英(日進商会) 小野口正二郎(立大)、松浦末義(同志社大OB)、藤井良彦(明大) 鈴木幸男(早大) 以上昭和44年度ナショナルBチーム

◇44年9月・第7回世界選手権第3次候補選手(21名)▽GK 福本弘 下里敏彦(以上大崎電気)、本田洋(日体大)▽FP 竹野奉昭、井上素行、近藤信行、近森克彦、飯田誠行、平岡秀雄、東一敏(以上大崎電気)、木野実、早川清孝(以上ワ

征選手(17名)▽GK 本田洋(日体大)、福本弘、下里敏彦(以上大崎電気)▽FP 竹野奉昭、井上素行、近藤信行、飯田誠行、近森克彦(以上大崎電気)、野田清、東一敏、有永修二、木野実(以上全立教)、藤中憲二、早川清孝(以上日体大)、北井晴次(埼玉教員)、平岡秀雄(東京教大)、中井武三(同志社大) 以上昭和44年度ナショナル・チーム

◇44年5月・全日本男子強化選手(23名)▽GK 綿貫敏彦(東京教員)、川口宗一郎(全立教)、尾形謙(三景)▽FP 森宗春、新実俊夫、明石雄次(以上芝浦工大)、谷藤勝美、斎藤光男、井上亮一(以上日体大)、森山清(中大OB)、福井稔(大阪イールス)、植木一久(中大)、江名英彦(三景)、西村功(大崎電気)、加藤久勝(住友化学菊本)、飯端寿昭(三国丘ク)、市原則之(全広島商大)、北村文雄(日本発条)、大山高英(日進商会) 小野口正二郎(立大)、松浦末義(同志社大OB)、藤井良彦(明大) 鈴木幸男(早大) 以上昭和44年度ナショナルBチーム

近代化を誇る
湧永薬品広島工場



本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901~5
東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996・7891

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌
工場/広島・和歌山

クナガ薬品)、藤中憲二、齋藤光男(以上日体大)、小野口正二郎、有永修二(以上立大)、江名英彦(三晃)、野田清(大同製鋼)、植木一久(中大)、中井武三(同志社大) 新実俊夫(芝浦工大)

◇44年12月・第7回世界選手権代表(45年2月・フランス)(14名)

▽GK本田洋(日体大)、下里敏彦(大崎電気)▽F P 竹野奉昭、近藤信行、近森克彦、飯田誠行、東一敏(以上大崎電気)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)、藤中憲二、齋藤光男(以上日体大)、江名英彦(三晃)、野田清(大同製鋼)、中井武三(同志社大)。

◇45年4月・ミュンヘンオリンピック(アジア予選)第1次候補選手(19名)▽GK本田洋(日体大)、下里敏彦(大崎電気)、大村久(日体大)45年9月追加)▽F P 竹野奉昭、近藤信行、飯田誠行、東一敏、平岡秀雄(以上大崎電気)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)、野田清、藤中憲二(以上大同製鋼)、齋藤光男(日体大)、中井武三(同志社大)、有永修二(立大)、新実俊夫(芝浦工大)、花輪博(中大)、江名英彦(三晃)45年9月辞退)、近森克彦(大崎電気)同)以上昭和45年度ナショナル・チーム

◇45年12月・ミュンヘンオリンピック(アジア予選)第2次候補選手(17名)▽GK本田洋、大村久(以上日体大)、下里敏彦(大崎電気)

▽F P 近藤信行、飯田誠行、東一敏(以上大崎電気)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)、野田清、藤中憲二(以上大同製鋼)、齋藤光男(日体大)、中井武三(同志社大)、有永修二(立大)、新実俊夫(芝浦工大)、花輪博(中大)、江名英彦(三晃)45年9月辞退)、近森克彦(大崎電気)同)以上昭和45年度ナショナル・チーム

◇45年12月・ミュンヘンオリンピック(アジア予選)第2次候補選手(17名)▽GK本田洋、大村久(以上日体大)、下里敏彦(大崎電気)

◇47年1月・ミュンヘンオリンピック第1次候補選手(25名)▽GK 下里敏彦(大崎電気)、高橋誠(日体大)、本田洋(大阪イーグルス)馬淵豊明(立大)、大村久(全日体大)▽F P 近森克彦、飯田誠行、東一敏(以上大崎電気)、野田清、中井武三、藤中憲二(以上大同製鋼)、水海正行、松岡猛、浅原俊治(以上日体大)、佐藤要二、佐々木健一、花輪博(以上中大)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)新実俊夫、大江隆夫(以上芝浦工大)、有永修二(東京海上火災)、齋藤光男(群馬教員ク)、高梨豊(三晃)、荒井正人(法大)以上昭和47年度ナショナル・チーム

◇46年7月・ミュンヘンオリンピック(アジア予選)第3次候補選手(19名)▽GK本田洋(大阪イーグルス)、下里敏彦(大崎電気)、大村久(全日体大)▽F P 近藤信行、近森克彦、飯田誠行、東一敏(以上大崎電気)、野田清、藤中憲二、中井武三(以上大同製鋼)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)、新実俊夫、大江隆夫(以上芝浦工大)花輪博(中大)、平岡秀雄(東京教員ク)46年8月辞退)、齋藤光男(群馬教員ク)、有永修二(全立教)水海正行(日体大)

◇46年10月・ミュンヘンオリンピック(アジア予選)代表選手(16名)▽GK 下里敏彦(大崎電気)、本田洋(大阪イーグルス)、大村久(全日体大)▽F P 飯田誠行、近森克彦、東一敏(以上大崎電気)、中井武三、藤中憲二、野田清(以上大同製鋼)、木野実、早川清孝(以上ワクナガ薬品)、新実俊夫、大江隆夫、大江隆夫(以上芝浦工大)夫(以上芝浦工大)、有永修二(東京海上火災)、齋藤光男(群馬教員ク)、水海正行(日体大)

◇47年6月・ミュンヘンオリンピック代表選手(12名)決定

◇47年6月・ミュンヘンオリンピック代表選手(12名)決定



千代田印刷機製造株式会社

東京都千代田区猿楽町1~5~18
TEL 03~292~2011 代

- 支社 横浜、千葉、福岡
- 工場 立川、九州
- 出張所 大阪、宇都宮

ミュンヘンオリンピック ハンドボール競技要項

2章1条1項、オリンピックハンドボールトーナメントは男子チームのみの室内競技とする

2・1・2 参加チームは16ヶ国とし、いずれもIHFの加盟国でなければならぬ

2・2・1 各国は16人の競技者を指名することができ、これらの競技者はIHF規則第37条に従ってそれぞれが代表する国の国籍をもたねばならぬ

2・4・2 それぞれの国内オリンピック委員会を通じて提出される16名の競技者の氏名を含める最終的エントリーは、組織委員会の手もとに8月15日24時(中央欧州時間)までに届かねばならぬ

2・5 オリンピックハンドボールトーナメントは各試合後、IOCメデイカルコミッションが定めた指図に関する試験が行なわれる

3・1 オリンピックハンドボールトーナメントに関する技術面の組織の責任はIHFが負う

3・3・2 主要ラウンド(準決勝リーグ)の順位を決めるために2日間以上の競技を必要としないため予選リーグで行なつた

試合の得点数が考慮される

3・4・1 予選リーグは延長を行わない。勝ち点は次のように評価する。勝ち：2点、引き分け：両チーム1点づつ、負け：0点

3・4・3 勝ち点が同点の場合にはゴール差によって順位を決める。ゴール差とはすべての関係試合において相手チームが得点したゴール数をそれぞれの同試合において問題のチームが得点したゴール数から引き算して算出、プラスのゴール差が多いかマイナスのゴール差が少いかによって順位を決める

3・4・4 もし2チームまたはそれ以上のチームのゴール差が同じである場合は、各々のチームが関係試合において得点するゴールの数に従って順位を決定する

3・4・5 もし2チームまたはそれ以上のチームがいざんとして同点である場合は、各自のチームの間で行われた試合の結果のみを考慮に入れて新順位を決定。この順位決定は得点、ゴール差及び「プラス」ゴールを基礎とする

3・4・6 もし2チームまたはそれ以上のチームの順位決定が依然として不可能である場合はその順位をくじによって決めることにする。このくじはそれぞれのチームの代表者立会いのもとでIHF技術委員会が抽く

3・4・7 1、16位までを決める試合は延長を行う。

a：第1次延長 5分×2
b：第2次延長 5分×2
c：その後の延長時間は勝者が決定するまで各5分間とする

第1次延長が始まる前の休憩を5分間とし、その後の各延長ごとに休憩時間を5分とする。各延長の始まる前にサイド及びスローを決めるためにくじを抽く

3・5 大会が始まったのちチームが退場したり、もしくは予選及び準決勝リーグの試合中失格の宣言を受けた場合、トーナメントはこのチームの参加なしで継続され、試合のために代りのチームは選ばない。そして問題のチームが今まで行った試合の結果は無効とされる。

3・5・1 もし予選、準決勝リーグが行われたのち、あるチームがトーナメントから脱退した場合、そのチームの代わりに決勝ラウンドに進むチームは競技運営委員会が決める。

3・8・1 オリンピックハンドボールトーナメントの各試合はIHF技術委員会が1972年の公式レフェリー名簿のなかの有資格者から選定した24名のレフェリーによって管理される。記録係及び計時員はドイツ・ハンドボール連盟から推薦され組織委員会と合議のもとにIHFによって公式任命された者でなければならぬ

3・8・2 オリンピックハンドボールトーナメントの公式ボールはIHF規則が必要とする条件に適ったものでなければならぬ。その製造はIHF技術委員会が組織委員会のもとに決定する

3・9・1 各チームは少なくとも2組のユニホームを用意、それらのユニホームに異なる広告をもつけることは許されない

3・9・2 第1組のユニホームの色がそのチームが代表する国の色であることは公式エントリーの際、組織委員会に通告しなければならぬ

3・9・3 各競技者はシャツの背中に番号をつけ、ショーツにも番号をつけなければならない。普通の競技者は2、11、13、15、GKは1、12、16にしなければならない。オリンピックハンドボールトーナメントのすべての試合において競技者の番号を変えてはならない

3・9・4 もし競技管理運営機構、それに関する各委員またはレフェリーがコートに出ている2チームのユニホームがまぎらわしく紛糾の種になるおそれがあるときなした場合は、またはテレビ放送のために不適当であるとみなした場合には、公式プログラム中の記入が先であるチームがそのユニホームをもっと対照的な色のものと変えなければならない

3・10・3 異議申立はその試合終了後1時間以内に関係委員宛に提出しなければならない。同時に200スイスフランをドイツマルクに換算して払込み、異議申立が正当とみなされた場合においてはその供託金を払い戻すことになり、正当とみなされない時はIHFによって没収されない

正式異議申立はIHFの公式用語を用いた書面をもって遅くとも試合の翌日9時(中央欧州時間)までにIHF技術委員会に提出されなければならない

規則に従って試合のとりきめあるいはレフェリーの任命、または判定についての抗議は許されない。異議申立失格処分についての技術委員会の決定は多数決で決めるが、関係国の代表はその討議に出席し決定に参加してはならない

3・9・4 もし競技管理運営機構、それに関する各委員またはレフェリーがコートに出ている2チームのユニホームがまぎらわしく紛糾の種になるおそれがあるときなした場合は、またはテレビ放送のために不適当であるとみなした場合には、公式プログラム中の記入が先であるチームがそのユニホームをもっと対照的な色のものと変えなければならない

オリンピック代表気力の初合宿

□……すさまじいばかりの気合いが館内にみなぎっていた。

7月5日から東京・駒沢体育館で始ったオリンピック代表の初合宿。日本ハンドボール界でオリンピック選手という栄光の肩書きをつけた選手が合宿を行うのは初めてのこと。12人の表情は終始緊張していたし、村田弘オリンピック対策部長、竹野奉昭コーチの気迫はそれ以上ともいえた。

□……「11日間で6試合をこなす持久力と精神力の強化」がコーチングスタッフの狙い。午前2時間半、午後3時間の練習の大半はウエイトトレーニング、スタミナづくりにあてられた。炎暑下10キロのロードワークをはじめ、まるで高校生の冬季トレーニングのようなプログラムに、選手たちは「学生時代を思い出す」と歯をくいしばっていた。

□……これまでの強化合宿にはいつも20人近い選手が参加、にぎやかだったがこれからは12人。自覚をうながす無言の効果にはなっていたが、練習時における疲労度は比べものにならない。選手たちをささえているのは気力だけではないか、と思われるシーンがかなりみられた。

「ナショナルプレイヤーがグロッキー寸前になる。これまでにあっただろうか。この努力、きつとミュンヘンで実を結ぶと思う」と荒川清美理事長はたのもしげである。

□……終盤3日間からいよいよチームプレアの練習が始まった。さすがに選びぬかれた代表、すべてに確実で、洗れんされたプレアを見せたが、外国選手を相手に上位入賞を果そうとするにはまだまだ課題が多い。

特にディフェンス面では、6人の組織プレアをはじめて日が浅いせいもあり、もうひとつピリットしていない。

菊池(早大)、菅野(日体大)ら練習相手になった長身の若手選手にかなりゴールを割られていたし、竹野コーチの狙う「攻撃的ディフェンス」も「完成」とはいえない。

□……「体の大きい外人選手へ密着するようにして詰め、相手の態勢をくずし、フルスイングさせない」という竹野コーチの策戦を実践するには前後左右へ俊敏に動くフットワークが要る。やはり体力がベースになるのだ。

国際級と折り紙つきのGK陣―本田、下里も北川勇喜コーチにみ

つちりしほりあげられていた。

□……攻撃面では中盤をショートパスでつなぎながら左右に大きく開き、中央、サイドを使い分ける速攻に成長のあとがうかがえた。とりわけ、相手のディフェンス

を中央部へひきよせ、サイドをアウトナンバーにして射ちこむプレアは満点に近い。佐々木―新実という新しいコンビが活きている。問題のシュート力は、各選手ともスピードアップはしているが、確実味という点になると木野、近森、野田、早川らのベテランが狙いどころの巧さでリード。飯田、有永、中井、新実、氷海らが安定してくるとセットプレアの威力が増せる。

□……お家芸のスカイプレア。佐々木の卓抜したジャンプ力をキーにして右サイド―左サイド―中央と空間で三つのプレアをつなげる新戦法が試みられている。

昨秋のスウェーデン戦で関東学生がもののみごとく成功させたがこのプレアをマスターできれば、日本の立体攻撃はいっそう多彩になる。

気がかりなのは、審判員が「すべて空間処理」と判断してくれるかだ。取材に集った報道関係者も

着地とボールを離す「際どさ」を心配していた。NHK・TVが1秒20コマで撮ったフィルムでは鮮やかに空中で投げ、受け、射っている。レンズの目はOKでも、裁るかは微妙だ。

□……厳しいなかにも、オリンピックを前にした「行事」が合宿を彩った。なかでも遠征用のプレザークート(黒の上衣とグレーのズボン)開閉会式用のユニホーム(赤の上衣と白のズボン)の仮ぬいは、選手たちの疲れた表情から笑顔がのぞけたし、この晴れがましい栄光と幸運が新たなファイトを燃やしたようにみえた。

オリンピックをめざして選手強化がスタートしたのは6年前、この12人はすでに単独チームのように気心が知れている。夜のミーティングも遠慮ない「戦術論」があり「対話」があった。いいムードだ。

□……練習試合には安藤純光、佐野和夫氏ら国際審判員がかけつけるし、徳永陸繁副会長をはじめ連日協会役員がコートサイドに姿を現し激励していた。選手、役員、まさに一丸。それはミュンヘンオリンピックを自分達のものにしようとする情熱にほかならない。

オリンピックまであと26日。選手たちの心身はさらに一まわり大きくなった感じである。(S)

関東一円をネットする…ワイドサービスチェーン

医薬品全般
高級化粧品

健康から未来をひらく

株式会社 日進商会

日進子チェーン本部 横浜

男女110校が盛夏に熱戦

第23回全日本高校選手権展望

嶋田新太郎

(日本協会常務理事
全国高体連副部長)

第23回全日本高校選手権(インター・ハイスクール)は8月2日から7日までの6日間山形県東根市の東根工高特設グラウンドに男子55校(47都道府県)、女子55校(46都道府県)が参加して炎天下に熱戦を展開する。

予選に参加した校数は一、二、三九校に及び、本大会へ駒を進めた各校の実力は伯仲、予断を許さぬ激戦模様だが、各地や編集部からの情報をもとに有力校を探ってみよう。

・ミュンヘンオリンピック開幕を3週間後に控えての大会、35年の宿願を果してわが代表も出場という快挙であり、大会のムードは次代を目指す若い力の激突でいやがうえにも盛りあがることだろう。

最近の傾向として新鋭校の進出が目立っているが、今年も初出場校は男子12、女子13校を数え、新鮮な印象を強めている。

一方、古参、名門と呼ばれる各校の健闘も相変わらずみごとで、男子では清水商(静岡)、新居浜工(愛媛)が20回目の出場を果たしたほか、桜台(愛知)、盛岡一(岩手)が19回目。

女子では浦合(宮城)、明善(福岡)が20回と記録を伸ばし、山梨(山梨)の18回がこれにつづいている。

連続出場は女子の秋田和洋女(秋田)が12年連続でトップ、小諸商(長野)も11年連続だ。

予選で最大の波乱は山口の女子で15年連続出場を狙っていた徳山が敗退したことだろう。また過去20回出場の静岡城北も敗れ、男子では8連勝の松江工(島根)がストップ。

男女出場は三本松(香川)、麻生(茨城)、添上(奈良)、国学院栃木(栃木)、加納(岐阜)の5校である

注目の湯沢ら東北勢

◆男子 Aゾーンでは2連勝を狙う湯沢(秋田)を中心に北海道1位の函館有斗、東北1位の仙台育英(宮城)の両強豪、地元の期待を集める東根工(山形)、古豪・天城岡(山)などが並びさらにダークホー

ス視されている笠間(茨城)、都島工(大阪)がからんで大混戦になりそうだ。

注目の湯沢は大型FPが卒業、スケールは昨年より小さくなったようだが東北大会(6月・青森)でも2回戦で敗退している。2連覇への道はけわしい感じだが、チャンピオンとしての自信がどこまで活かされるかも一つのカギだろう

初出場、乍ら東北大会で抜群の攻撃力を見せた仙台育英と関東2位・笠間は1回戦屈指の好カード。

小倉西ら「候補」並ぶ

Bゾーンは北信越1位小杉(富山)、九州1位小倉西(福岡)の2強が並ぶ。

このほか10回目の優勝をかける名門・桜台(愛知)、洗れんされた

プレーを誇る初顔の早大学院(東京)、まとまりのある伏見工(京都)、三本木(香川)、呉工(広島)など好チームがひしめき、このゾーンから優勝校が出るのではないかと、という声も大きい。

特に小倉西の破壊的な攻撃力は注目に価するものがあり、桜台戦を乗り切れば一気に王座へかけのぼることもたしかに可能性があるろう。

かみ合う名門、新進校

Cゾーンは名門校と新進校がかみあっている。

優勝経験のある新居浜工(愛媛)下関中央工(山口)はそれぞれ自信のある布陣だし、常連校ともいえる添上(奈良)、麻生(茨城)、塩山商(山梨)もスキのない攻守だ。

このほか着実に力を伸ばしている大石田(山形)は東北2位と好調で地元の声援に応えたいところ。

初出場組では激戦地を勝ち抜いて来た名南工(愛知)、闘志にあふれた隼人工(鹿児島)が目目され、15年ぶりの登場という済々馨(熊本)や佐野工(大阪)、武庫工(兵庫)ら近畿勢の力も見逃せない。

清水商、中大付ら有力

Dゾーンでは東海1位の清水商(静岡)、関東1位の中大付(東京)が主軸となって進みそう。

このほか粘りで定評のある盛岡

(岩手)、県和歌山商(和歌山)、昨年準優勝の佐世保北(長崎)らも悔れぬ力をもっており、Bゾーンに次ぐ実力校が揃っているといっ

波乱をおこすすれば国学院栃木(栃木)、聖光学院工(福島)、岐山(岐阜)あたりで、いずれにせよ3回戦がヤマ場となる。

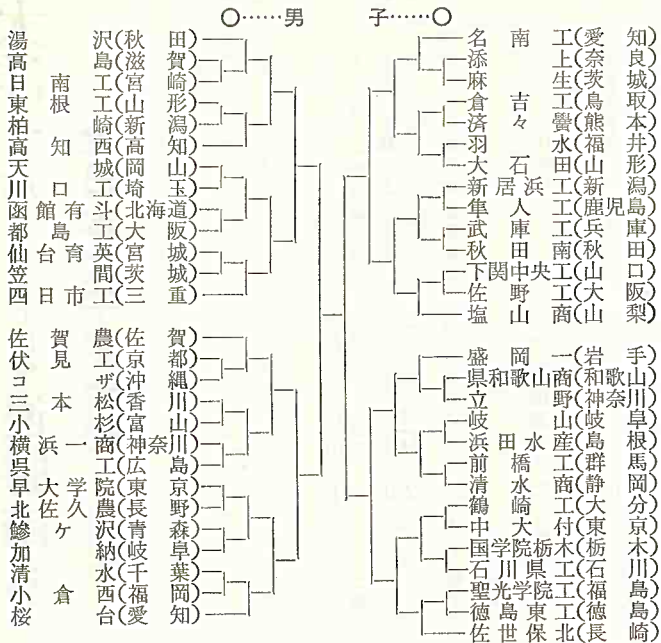
◇

息を抜けぬ白熱戦のなかから準々決勝の顔合せを予想するのは至難に近いが、あえて拾い出せば湯沢×仙台育英・笠間・都島工、小杉・伏見工×小倉西・桜台、大石田・添上×新居浜工・武庫工、下関中央工、清水商×中大付・佐世保北となるだろう。

山陽女めぐる争い

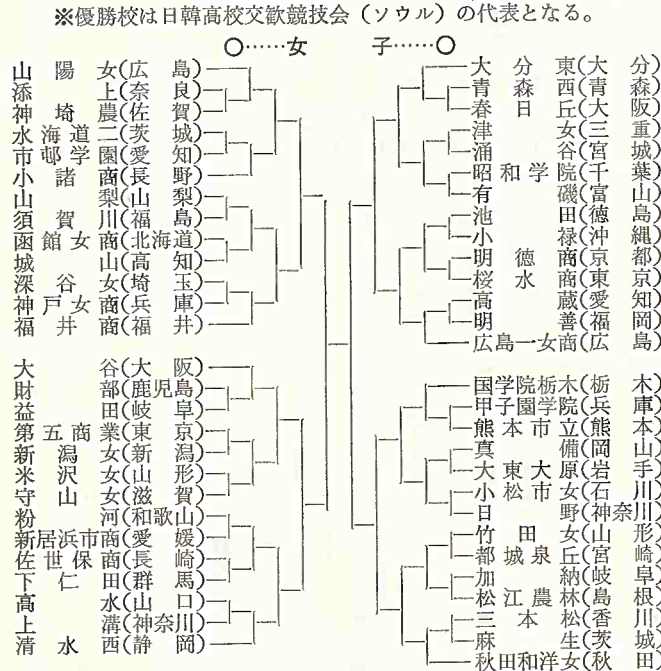
◆女子 Aゾーンでは2連勝を狙う山陽女(広島)の試合ぶりが焦点になる。優勝メンバーの大半を送り出したが守備力は昨年以上と自信を示す。追うのは北海道1位の函館女商、関東2位の山梨(山梨)、神埼農(佐賀)、小諸商(長野)、深谷女(埼玉)、水海道二(茨城)らで関東勢の手強いチーム力が目立つ。このほか初出場だが神戸女商(兵庫)も好チームと評判である。市郷学園(愛知)はこれまで名古屋女商を名乗っていた学校、通算9回目の出場であり悔れない。

第23回全日本高校選手権組合せ



実力高い初出場組
Bゾーンは名門、新鋭が入り乱れた。九州2位で国体(今秋)のため強化の実をあげている財部(鹿児島)を先頭に、最上位カムバックをめざす新居浜市商(愛媛)、粉河(和歌山)、名門・大谷(大阪)などが並び、さらに徳山を県予選で押しつけた高水(山口)、静岡城北を降した清水西(静岡)をはじめ五商(東京)、下仁田(群馬)、上溝(神奈川)、新潟女(新潟)、守山女(滋賀)ら意気あがる初出場組が目白押し、各カードとも大接戦必至である。

ある。
Cゾーンは東海1位の高蔵(愛知)東北2位の涌谷(宮城)、北信越2位の有磯(富山)が中心。有磯は前年2年生を主力に準々決勝まで進んでいる好チームだ。
このほか春日丘(大阪)、明徳商(京都)の近畿勢、大分東(大分)、明善(福岡)、小祿(沖縄)の九州勢が強そう。広島一女商(広島)、昭和学院(千葉)、津女(三重)もうるさい存在で、波乱ぶくみである。



呼声高い秋田和洋女
優勝校が出そうだ——というのがDゾーン。
東北1位の秋田和洋女(秋田)、北信越1位の小松市女(石川)、関東1位の国学院栃木(栃木)と3強が散らばり、さらに甲子園学院(兵庫)、熊本市立(熊本)、竹田女(山形)、加納(岐阜)、麻生(茨城)とダークホースがからんでいる。
なかでも昨年準優勝の秋田和洋女は今シーズンも絶対調のようであり優勝短距離という声もっぱらだ

男子よりも有力校の選びだしが容易な感じをうけるが炎曇下6日間連続の日程とあれば、実力以外に運、コンディションニングも左右してくる。
しかも昭和38年(第14回)以降、優勝校は塗り替えつづけられており地域差の解消が著しい。
準々決勝の4カードは波乱なく進めば山陽女×山梨、財部×新居浜市商、有磯、大分東・涌谷×高蔵、国学院栃木・小松市女×秋田和洋女か。

日本ハンドボール協会検定球

新製品 / チェコ型

東京 タチカラ株式会社 大阪

大洋デパート5連勝飾る

全日本女子実業団〈速報〉

第13回全日本実業団選手権は7月12日から16日まで室蘭市体育館に国内最上位8チームと韓国から白花醸造(ソウル)が特別参加して行われた常勝・大洋デパート(熊本)と東京重機(東京)が好調に勝ち星を重ね、前年同様の両者が最終戦で対戦、大洋は前半巧く優位に立ち粘る東京重機を振り切って5連勝6度目の優勝を飾った。これで大洋デパートは43年8月第23回全日本総合(長崎)以来、15の全国大会に連続優勝という快記録をマークした。

予選りーA組

大洋デパート(熊本)	13	(7-16)	7	日本ビク
日本ビクター	11	(7-14)	8	工業(愛知)
大洋デパート	10	(7-11)	8	ブラザー工業
▽同B組				
東京重機(東京)	18	(10-14)	9	東北ムネカタ(福島)

田村紡 11 (4-7-5) 10 東北ムネカタ

東京重機 17 (10-7-5) 10 田村紡

▽この記録は決勝リーグに適用

▽同C組

白花醸造 28 (12-16-11) 4 扇屋

大崎電気 23 (14-9-10) 2 扇屋

田村紡 12 (7-5-12) 8 白花醸造

大洋デパート 13 (8-15) 10 東京重機

▽この記録は決勝リーグに適用

白花醸造、1勝に留る

白花醸造 11 (5-6-13) 10 大崎電気

日本ビクター 15 (8-7-16) 11 白花醸造

東京重機 15 (6-11-0) 4 大崎電気

▽決勝リーグ

日本ビクター 15 (8-7-16) 11 白花醸造

東京重機 15 (6-11-0) 4 大崎電気

○……「白花にだけは負けたくないわ」

「各チーム主力選手の気持はもう2ヶ月近く燃えつづけていたといっつよい。

5月に若手中心の全日本実業団選抜が訪韓、いかに韓国ナンバーワンとはいえ単独チームの白花醸造に10-15、7-11と連敗した悔しさは遠征選手が各チームへ戻ったあと、大げさにいえば女子実業団球界全体の悔しさに拡がった。

大洋デパート 11 (5-13) 4 田村紡

田村紡 16 (9-13) 6 大崎電気

東京重機 13 (8-15) 9 日本ビクター

大洋デパート 21 (8-13-4) 10 白花醸造

田村紡 9 (6-13) 7 日本ビクター

大洋デパート 16 (9-11) 4 大崎電気

東京重機 19 (12-7-5) 9 白花醸造

大崎電気 11 (6-17) 9 日本ビクター

田村紡 12 (7-5-12) 8 白花醸造

大洋デパート 13 (8-15) 10 東京重機

【順位】①大洋デパート5戦全勝②東京重機4勝1敗③田村紡3勝2敗④日本ビクター1勝4敗(得失点差マイナスイ)

⑤大崎電気1勝4敗(マイナスイ) ※白花醸造は特別参加し1勝4敗(マイナスイ)

▽7-9位決定リーグ

○……日本勢の闘志を知ってか知らずか白花醸造は第1日あっさり2勝、前評判どおりの強さを見せたのだが、決勝リーグ第1戦(第

2日)で日本ビクター(茨城)が全日本チャンピオンの面目を示して白花の寄りを食い止め、それ以後は大洋デパート(熊本)、東京重

機(東京)、田村紡(三重)らも一方的といっつよい経過で白花を退けた。

○……昨冬の世界選手権における低迷、韓国遠征での2敗とあまりよいニュースのなかった女子界だけに関係者も今回の成績で一息ついた感じ。

しかし、白花醸造もこのまま引きさきかと思えず、日韓女子の対決は男子以上の烈しい火花をちらしつづけるであろう。

意地みせた日本勢

ブラザー工業 15 (4-11-2) 5 東北ムネカタ

東北ムネカタ 15 (6-9-2) 4 扇屋

ブラザー工業 18 (10-8-11) 3 扇屋

【順位】⑦ブラザー工業⑧東北ムネカタ⑨扇屋

なお、この大会のベストセブンは次のとおり。

GK小原(大洋) FP垂水、島田(以上大洋) 牧野(東京重機) 蓮見姉(ビクター) 辻(田村紡) 寺尾(大崎電気)

NHKテレビスポーツ教室

今年のNHKテレビスポーツ教室(教育テレビ)「ハンドボール」は8月27日と9月3日の2回、NHK大阪の制作で放送される。指導は村田弘オリンピック対策部長、実技は大阪体育大学など。

○……昨冬の世界選手権における低迷、韓国遠征での2敗とあまりよいニュースのなかった女子界だけに関係者も今回の成績で一息ついた感じ。

しかし、白花醸造もこのまま引きさきかと思えず、日韓女子の対決は男子以上の烈しい火花をちらしつづけるであろう。

フット・ワークをスピーディにリードする

特殊彫刻モールド底



ハンドベアー

¥1,500

神戸ベアー株式会社 東京

スポーツの技術史

近代日本のスポーツ技術の歩み

新刊



菊判・656頁・上製函入
定価2500円

東京教育大学教授 岸野雄三 編
東京教育大学助教授 多和健雄

●近代スポーツの歩みを技術史的にとらえた日本における近代スポーツの歩みを、技術史的な視点からたどり、各スポーツ種目ごとの発展の概要をのべたユニークなスポーツ史である。各種スポーツの意味を技術史的に吟味し、それを通じて、人間とスポーツとの文化史的な深さを追求したもので、体育・スポーツ関係者の格好の教養書である。

- 【収録種目】 ①体操 ②陸上競技 ③競泳
④柔道 ⑤剣道 ⑥レスリング ⑦バスケットボール
⑧ハンドボール ⑨バレーボール
⑩サッカー ⑪ラグビー ⑫野球 ⑬テニス
⑭卓球 ⑮バドミントン

写真と図解による
ハンドボール

荒川清美・石井喜八著

ようやく国際的水準に到達したハンドボール競技の普及・向上に骨身を惜しまず尽力されている著者が、長い間の研究成果を独自の撮影技術による豊富な写真により解説した待望の技術書。

A5判一四〇頁 定価五〇〇円

大修館書店

〒101 東京・神田錦町3-24 振替/東京40504 ④294・2221〈大代表〉

'72

(株)三景は企業の繁栄を通じて
より豊かな生活、
より明るい社会を創造する。

繊維専門商社 株式会社 三景



グループ本部 東京都千代田区岩本町3-2-10 〒101

(株)北越三景 (株)東京三景 (株)甲商三景 (株)大阪甲商三景

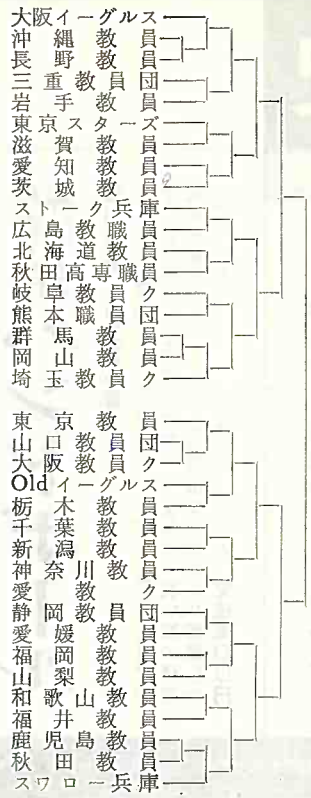
(株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン

近づく夏の2大会

第15回全日本教職員選手権

◇8月16-19日◇千葉県佐原高校球技場
全国から36チームが参加、トーナメントで優勝を争う。
教職員チームの場合新しい選手の補強が自由にいかないため、ほとんどメンバーに変動がみられず、平均年齢はかなり高い。したがってパワー、スピードよりもテクニック、それも個人技の優劣がチーム力をかかなり左右する。チーム環境による練習量にも差が大きい。団体前後のチームが毎年上位へ進出するも若手が多いことと、背景の意気込みが違うからである
2連勝を狙うイーグルスは檜塚の巧技を軸に河原崎、市田、安達、高橋、池本、GK広川らソツのない攻守を誇る。スワロ

ー兵庫はGK上野清、FP井上を要に畑、木野、黒田、中村、北山らでイーグルスとそん色ない布陣だ。埼玉は北井、金子、高戸河住、GK高橋邦ら主力の顔ぶれは変わっていない。
地元・千葉はベスト4入りが期待できる。新戦力・氷海がオリンピックのため抜けるのは痛い。笠原をリーダーに学窓を出たての松、佐藤、岩下、GK吉田らを配してスピードは参加チーム随一だ。
鹿児島も団体を2ヶ月後に控えて着実に伸びている。平山、川添、田之上、GK海江田と悔れずスワロー戦は白熱しよう。
ダークホースは巧者を揃えた東京スターズと和歌山。このほか沖繩、愛知、岡山、福岡、岩手、福井らが上位を狙う。(S)



ス員員団員ズ員員庫員員ク団員員ク
グ教教員教員教員兵職教職員教員
ー教教員教員教員教員教員教員
イ細野重手ス賀知城一島海田阜本馬山玉
阪大沖長三岩東滋愛茨ス広北秋岐熊群岡崎
東山大OId 栃千新神愛静愛福山和福鹿秋ス

第1回全国中学生大会

◇8月18、19日◇名古屋
市郊外愛知県青年公園
ス界待望の大会である
みかたによってはオリンピック初出場以上のニュースといえる。
参加チームは男女とも全国9ブロックと地元・愛知代表の計10チーム。
関係者は初年度だけに全代表が出揃うか心配していたが、各ブロックとも意気さかんで、日本協会には「なぜ都道府県別代表制を採らなかったのか」という投書も舞いこんでいるほどだ
これまでになかった全国的な交流がなかったため中学生の実力がどの程度なのか判断する材料がない。その面でも興味もたれる。
「予想以上のレベルを示してくれば球界の今後、とりわけ高校界の水準引きあげにすぐ寄与するだろう」とはある高体連関係者の弁だが、体位の向上と相まって好内容を期待してもよさそうである。
日本協会や主管の愛知協会は勝負

や技術にこだわらず中学生の夏休みのスポーツ活動として大会の場がイコール交歓の場となるようムード造りにも気を配っている。幸い会場の愛知県青年公園の総合スポーツセンターは、ヨーロッパに比肩するといわれる緑地帯に設けられており申し分のない環境である。健康的な発らつとした大会になるだろう。
わずかな期間に机上案から具體化へ、そしていくつもの難問をのりこえて開催へこぎつけた関係役員の努力と情熱にこの場から感謝しておきたい。(A)
【組み合せ11内定】▼男子1回戦
①四国代表×東北代表、②北信越代表×九州代表 ▼同2回戦
A 東海代表×①の勝者 B 近畿代表×北海道代表、C 愛知代表×②の勝者、D 関東代表×中国代表、▼同準決勝、A×B、C×D、▼同決勝(19日13時25分)
▼女子1回戦①北海道×四国、②東北×九州 ▼同2回戦 A 愛知×①の勝者、B 中国×北信越、C 近畿×②の勝者、D 関東×東海 ▼同準決勝、A×B、C×D ▼同決勝(19日12時45分)

の愛知協会は勝負

日本ハンドボール協会公認

ゴールドスター ハンドボール シューズ

岡山釣鐘工業株式会社 東京

合織糸・合織混紡糸



田村紡績株式会社

社 長 田 村 正 衛

四日市市東茂福町10-17

TEL 四日市 6-2156 (代表)

郵便番号 512

ブ ロ ッ ク 高 校 選 手 権

函館勢、男女で2連勝

第23回 北海道高校

◇6月24、25日◇江差高体育館◇
参加男子8校、女子6校

地区予選を勝ち抜いたベストチーム同士にふさわしく接戦がつづいた。男子はいぜん函館勢が劣えぬ強さを誇り、連勝をめざす函館有斗と10回目の優勝を狙う函館工の決勝になり有斗が僅かに押し勝った。

女子は予選Aで函館女商がライバル室蘭商を制し、B組では新進・室蘭東が2勝。決勝は函館女商×室蘭東の初顔合せから函館女商が延長後のチャンスを実に活かして2連勝した。

なお、男女とも全日本高校道予選を兼ね優勝校が代表権を獲得。

▽男子予選リーグA組

函館有斗	12	11
室蘭東	18	8
紋別北	5	(分)5
紋別北	18	8
室蘭東	14	11
室蘭東	11	4
路館工	20	7
札幌南	10	7
室蘭東	10	7

函館工	16	8
室蘭東	21	9
札幌南	11	10
札幌南	10	5
路館工	11	10
路館工	10	5

▽同決勝	11	(6	1	4)	7
函館有斗	5	3	4		

▽女子予選リーグA組	15	4
函館女商	10	0
室蘭商	10	0
函館女商	10	0
室蘭商	10	0

▽同B組	4	2
室蘭東	12	2
函館商	12	2

▽同決勝	3	2
室蘭東	1	1
函館女商	1	1
室蘭東	0	0
函館女商	0	0

函館女商	7	5
室蘭東	1	1
室蘭東	1	1
函館女商	0	0
室蘭東	0	0

第25回 東北高校

◇6月23、24、25日◇青森西高球技場◇参加男子12校、女子12校

男子では昨年全国優勝の湯沢(秋田)が準々決勝で盛岡商(岩手)に逆転負けする波乱があった。優勝争いは、前評判の高かった仙台育英(宮城)が順調に進出、手固く勝ちあがって来た大石田(山形)との決勝戦も快勝、初優勝を飾った。4試合で64点をあげた攻

撃力がすばらしかった。女子は準決勝で進境の山形勢を降した秋田和洋女と涌谷(宮城)が予想どおり対決、和洋が前半から優位に立って3連勝(通算7度目)

▽男子1回戦

盛岡商	12	(9	3	3)	5
(岩手)	9	2	3		
郡山西工	12	(9	3	3)	5
(福島)	9	2	3		
仙台育英	14	(9	5	5)	10
(宮城)	12	(6	4	5)	9
東根工	18	(6	4	5)	9
(山形)	12	(6	4	5)	9

▽同準々決勝

盛岡商	10	(5	5	2)	9
(秋田)	5	7	2		
湯沢	10	(5	5	2)	9
(秋田)	5	7	2		
大石田	13	(7	6	2)	7
(山形)	7	6	2		
釜ヶ沢	16	(8	8	5)	9
(青森)	8	4	5		
仙台育英	17	(10	7	4)	9
(岩手)	10	7	4		

▽同準決勝

大石田	8	(4	4	4)	5
(山形)	4	1	4		
盛岡商	16	(6	10	3)	9
(岩手)	6	3	3		
聖光学院	16	(6	10	3)	9
(岩手)	6	3	3		

▽同決勝

仙台育英	13	(6	7	1)	3
(岩手)	6	7	1		
大石田	13	(6	7	1)	3
(山形)	6	7	1		
須賀川長	9	(3	6	1)	4
(宮城)	3	6	1		
古川女	9	(3	6	1)	4
(岩手)	3	6	1		
米沢女	7	(5	2	1)	4
(山形)	5	2	1		
花巻農	7	(5	2	1)	4
(岩手)	5	2	1		
石川	13	(7	6	0)	2
(福島)	7	6	0		
三本木	13	(7	6	0)	2
(青森)	7	6	0		
六郷	9	(6	3	2)	4
(秋田)	6	3	2		
大東大原	9	(6	3	2)	4
(岩手)	6	3	2		

▽同準々決勝

秋田和洋	11	(7	4	1)	3
(秋田)	7	4	1		
須賀川長	11	(7	4	1)	3
(秋田)	7	4	1		
米沢女	4	(1	3	1)	2
(青森)	1	3	1		
青森西	4	(1	3	1)	2
(青森)	1	3	1		
竹田女	6	(3	3	2)	4
(山形)	3	3	2		
石川	6	(3	3	2)	4
(山形)	3	3	2		
涌谷	7	(6	1	3)	6
(宮城)	6	1	3		
六郷	7	(6	1	3)	6
(宮城)	6	1	3		

▽同準決勝

秋田和洋	16	(10	11	1)	2
(秋田)	6	10	11		
米沢女	16	(10	11	1)	2
(秋田)	6	10	11		
竹田女	12	(6	6	4)	7
(山形)	6	6	4		
竹田女	12	(6	6	4)	7
(山形)	6	6	4		
秋田和洋	9	(7	2	0)	3
(秋田)	7	2	0		
涌谷	9	(7	2	0)	3
(秋田)	7	2	0		

第18回 関東高校

◇6月17、18、19日◇甲府市・山梨県立体育館◇参加男子24、女子24

男子は決勝中大付×笠間(茨城)は笠間が好調な滑り出しで4-0と先制したが、中大付はよく盛り返し後半早々に逆転、そのまま一気に勝負を決めた。3連勝4度目

女子は地元・山梨が15年ぶりに決勝へ進出、国学院栃木と一進一退の好ゲームを展開、いちどはリードを奪ったが、国学院栃木は後半15分逆転し2連勝を遂げた。

▽男子1回戦

立(東)	8	6
前橋商(群)	17	12
浦和市立(埼)	22	9
甲府一(埼)	11	9
前橋工(群)	11	9
加(埼)	11	9

足利工(栃)10-10八千代(千) 抽せんで足利工の勝ち

▽同2回戦

国立	9	4
川口工(埼)	18	7
馬頭	15	14
市川(千)	15	14
加	15	14
富岡(群)	17	12
足利工	17	12
早大学院	20	8
石岡一	20	8
麻生(茨)	16	3
佐原	16	3

▽同準決勝

富岡	11	18
1	1	4
5	10	10
横濱一商	16	6
1	7	5
麻生	16	6
1	7	5
国立	6	4
2	0	2
国学院栃	4	2
0	2	2

▽同決勝

中大附属	11	(6	1	5)	8
(山梨)	5	1	5		
富岡	11	(6	1	5)	8
(山梨)	5	1	5		
笠間	13	(8	5	4)	6
(群)	8	5	4		
国立	13	(8	5	4)	6
(群)	8	5	4		
中大附属	11	(6	1	5)	8
(山梨)	5	1	5		
笠間	13	(8	5	4)	6
(群)	8	5	4		
国立	13	(8	5	4)	6
(群)	8	5	4		
下仁田(群)	11	2	吉田商(山)	11	2
吉田商(山)	11	2	吉田商(山)	11	2
水海道二(茨)	9	1	京大附(神)	9	1
京大附(神)	9	1	京大附(神)	9	1
栃木女(栃)	13	1	横濱東(神)	13	1
横濱東(神)	13	1	横濱東(神)	13	1

八 郷(茨) 9-4 五 商(東)
 桐生女(群) 6-3 八 千代(千)
 秩父(埼) 8-5 府 中(東)
 塩山商(山) 11-4 行田女(埼)
 佐原女(千) 7-5 小山城南(栃)
 ▽同2回戦
 麻生(茨) 10-5 下仁田
 山梨(山) 14-5 水海道二
 栃木女 4-3 昭和学院(千)
 八郷 10-5 前橋市女(群)
 国学院栃木 15-0 桐生女
 上溝(神) 9-4 秩父
 深谷女(埼) 8-7 塩山商
 桜水商(東) 5-5 佐原女
 抽せんで桜水商の勝ち

男子は小杉(富山)が安定した攻
 守で勝ち進み決勝でも北佐久農
 (長野)に制勝、2年連続4度目の
 栄冠を握った。
 女子は有力とみられた小松女
 (石川)、有磯(富山)、小諸商(長
 野)が激しくせりあったが、小松
 女が他の2強を1点差で降し2年
 連続3度目の優勝を飾った。
 ▽男子1回戦
 上田 13(3-4) 7 柏崎工
 (長野) 10(3-4) 7 (新潟)
 金沢工大 15(7-4) 12 柏崎
 付(石川) 8(8-4) 12 (新潟)
 ▽同準々決勝
 小杉 21(12-9) 4 9 高志
 (富山) 12(9-5) 9 (福井)
 北佐久農 11(4-1) 7 日大高岡
 (長野) 7(7-6) 7 (富山)
 上田 20(11-9) 12 県立工
 羽水 21(8-13) 8 16 金沢工大
 (福井) 8(8-8) 16 付
 ▽同準決勝
 小杉 10(4-4) 6 上田
 北佐久農 10(3-3) 9 羽水
 ▽同決勝
 小杉 8(3-5) 3 5 北佐久農
 ▽女子1回戦(2試合)
 (巻) 8(4-4) 2 6 北陸大谷
 (新潟) 4(4-2) 6 (石川)
 北佐久農 7(3-1) 4 3 新湊女
 (長野) 4(4-1) 3 (新潟)
 ▽同準々決勝
 小諸商 12(5-0) 0 高志
 (長野) 7(7-0) 0 (福井)

小松女 18(7-12) 3 小杉
 (石川) 11(1-1) 3 (富山)
 有磯 16(8-8) 4 7 巻
 (富山) 8(8-4) 7
 北佐久農 9(4-2) 5 福井商
 (福井) 5(3-3) 5 (福井)
 ▽同準決勝
 有磯 11(5-6) 10 小諸商
 小松女 14(6-1) 4 北佐久農
 ▽同決勝
 小松女 9(7-5) 8 有磯
 小松女 2(3-3) 8 有磯

第19回 東海高校

女子は高蔵が初優勝
 ◇6月24、25日◇三重・四日市高
 球技場◇参加男子8校、女子8校
 伝統校が入り乱れての激戦は見
 応えがあった。男子は準決勝で静
 岡勢が愛知勢に連勝、静岡予選決
 勝の再現となり清水商が究らつと
 した攻撃で大勝し3年ぶり3度目
 の優勝を決めた。
 女子はインターハイ出場を逃が
 した静岡城北が3連勝を旨として
 元気に決勝へ残ったが、初優勝を
 狙う高蔵(愛知)が後半主導権を握
 り決勝した。
 ▽男子準々決勝(11回戦)
 (愛知) 18(14-4) 5 津工
 桜台 14(13-1) 3 三重
 (静岡) 15(11-4) 7 岐阜山
 清水商 11(11-3) 7 (岐阜)
 静岡農 10(6-4) 6 四日市工
 (静岡) 4(4-5) 6 (三重)

中京 12(5-7) 10 加納
 (愛知) 7(7-3) 10 (岐阜)
 ▽同準決勝
 清水商 17(8-12) 9 桜台
 静岡農 9(8-1) 3 8 中京
 (8-1) 5 3 8 中京

▽同3位決定戦
 桜台 15(7-7) 14 中京
 ▽同決勝
 清水商 20(13-7) 4 7 静岡農
 ▽女子準々決勝(11回戦)
 高蔵 13(9-4) 3 沼津女
 (愛知) 9(9-1) 3 (静岡)
 津女 8(3-5) 1 2 3 益田
 (三重) 3(3-1) 2 3 (岐阜)
 静岡城北 7(3-4) 2 4 (三重)
 (静岡) 3(4-1) 2 4 (三重)
 加納 8(3-5) 2 3 5 市郷学園
 (岐阜) 3(3-5) 2 3 5 (愛知)

▽同準決勝
 静岡城北 7(4-3) 1 1 5 加納
 (4-1) 4 1 5 加納
 ▽同3位決定戦
 加納 10(4-1) 2 3 津女
 (6-1) 1 2 3 津女
 ▽同決勝
 高蔵 7(4-3) 1 2 3 静岡城北
 (4-1) 1 2 3 静岡城北

第8回 北信越高校

◇6月17、18日◇柏崎市◇参加
 男子10校、女子10校

小倉西 24(11-13) 12 佐世保北
 (福岡) 11(9-9) 12 (長崎)
 ▽女子決勝
 熊本女商 11(5-3) 7 財部
 (熊本) 6(6-4) 7 (鹿児島)

ハンドボールテキスト完成
 かねてより、普及部を中心に検
 討を重ねてきたハンドボールテキ
 ストがこのほど完成した。全一五
 章よりなり、特にいかに指導をし
 ていくかということに重点がおか
 れている。豊富な図が入り、理解
 を助けている。各地の指導者には
 必携の書となるろう。

鳴田氏を 日本協会は7月22日
 韓国派遣 の月例常務理事会で
 8月20日からソウルで行われる日
 韓高校交歓スポーツ競技会に鳴田
 新太郎常務理事を派遣することに
 決めた。

第22回 九州高校

◇6月24、25日◇佐賀県総合運動
 場球技場
 ▽男子決勝

全国スポーツ少年大会で実施
 第10回全国スポーツ少年大会は
 7月25日から30日まで東京に全
 のスポーツ少年団員約千五百名を
 集めて行われ、例年同よう第2日
 から3日間のスポーツ活動(12種
 目)でハンドボールも実施され、
 日本協会普及部が中心となって指
 導にあたった。

▽同決勝	鶴崎工	20	12	大分東	▽同決勝	コザ	10(延)	9	知念	▽同決勝リーグ出場校決定戦	鹿兒島工	25	20	高山	▽男子1回戦	天草工	19	6	八代工	菊池農	18	5	鎮西	
▽女子1回戦(1試合)	鶴崎工は2年ぶり8度目の代表				コザ高は初出場						鹿兒島工	9	5	福山		26	10	八代	天草	15	4	牛深		
▽同準決勝	玖珠農	10	3	碩南野津原	▽女子1回戦	コザ	6	5	真和志	▽同決勝リーグ	加治木工	11	5	鹿兒島南	▽同準決勝	八代農	25	13	東海第二	▽同準決勝	熊本市立	15	4	九州女学院
▽同準決勝	別府青山				八重商	コザ	14	0	南商	▽同決勝リーグ	加治木工	22	3	加治木	▽同2回戦	熊本市立	13	12	水保工	熊本市立	9	2	菊池農	
▽同決勝	大分東	16	6	中津北	八重商	知念	8	4	知念	▽同決勝リーグ	加治木工	10	8	加治木工	▽同準決勝	九州学院	22	11	天草工	▽同決勝	熊本市立	7	4	熊本市立
大分東	7	6	別府青山	興南	北山	準人工	20	4	準人工	▽同準決勝	加治木工	13	6	鹿兒島工	▽同準決勝	九州学院	11	7	御船	熊本市立は3年連続、16度目の代表				
表	大分東高は3年ぶり6度目の代表				宮農	豊見城	10	7	豊見城	▽同準決勝	加治木工	15	14	鹿兒島工	▽同準決勝	水保工	19	17	八代農					
◇沖繩県	▽男子1回戦	八重商	10	5	コザ	那覇商	7	4	那覇商	▽同準決勝	鹿兒島工	16	15	財部	▽同準決勝	熊本市立	14	10	天草					
真和志	18	14	小緑	7	4	那覇商	10	5	コザ	▽同準決勝	鹿兒島工	8	7	有明	▽同準決勝	熊本市立	18	13	熊本市					
中部工	19	6	小緑	10	6	那覇商	7	4	コザ	▽同準決勝	鹿兒島工	24	6	川内商工	▽同準決勝	熊本市立	16	14	九州学院					
浦添	29	7	小緑	12	6	那覇商	12	6	コザ	▽同準決勝	鹿兒島工	10	9	高野	▽同準決勝	熊本市立	19	14	菊池農					
系満	不戦勝	宮古工	宮古工	宮農	純心	24	6	川内商工	▽同準決勝	鹿兒島工	8	7	有明	▽同準決勝	熊本市立	16	12	鎮西	熊本市	10	6	熊本市		
▽同2回戦	八重山	29	10	本農	興南	7	6	八重商	▽同準決勝	鹿兒島工	10	9	高野	▽同準決勝	熊本市立	16	12	熊本市						
那覇	20	9	小緑	12	6	那覇商	12	6	八重商	▽同準決勝	鹿兒島工	16	7	純心	▽同準決勝	熊本市立	14	11	マリスト					
コザ	24	8	小緑	12	4	那覇商	12	4	興南	▽同準決勝	鹿兒島工	11	6	薩南農	▽同準決勝	熊本市立	9	8	熊本市					
豊見城	12	8	小緑	12	4	那覇商	11	6	南大隅	▽同準決勝	鹿兒島工	27	2	串木野女	▽同準決勝	熊本市立	21	11	水保					
系満	14	3	小緑	12	4	那覇商	27	2	串木野女	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
真和志	25	15	小緑	12	4	那覇商	14	3	南大隅	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	14	2	熊本市					
知念	13	4	小緑	12	7	那覇商	14	4	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	17	4	国分実	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
首里	6	5	小緑	12	7	那覇商	14	4	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	17	4	国分実	▽同準決勝	熊本市立	14	2	熊本市					
▽同準々決勝	鹿兒島工	22	14	九大附	▽同準決勝	鹿兒島工	14	4	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
知念	18	7	鹿兒島工	九大附	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
豊見城	10	8	鹿兒島工	九大附	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
コザ	1	1	鹿兒島工	九大附	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
那覇	1	1	鹿兒島工	九大附	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
▽同準決勝	鹿兒島南	27	4	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
知念	15	7	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
コザ	8	7	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
那覇	15	10	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
豊見城	15	10	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	28	4	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
栗権	27	4	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
有明	27	8	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
栗野工	27	9	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	12	9	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
福山	31	4	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	27	8	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	27	9	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	12	9	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	31	4	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	29	8	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14	鹿兒島南	出水学園	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	加治木	▽同準決勝	鹿兒島工	14	3	南大隅	▽同準決勝	熊本市立	20	3	熊本市					
加治木	22	14																						

その名も「水曜リーグ」

大垣(岐阜)で注目の底辺活動

「水曜リーグ」——このさわやかさ、響きのよさ。水都・大垣市(岐阜)で去年から始められた社会人ハンドボール大会の名称である。

底辺への拡大、一般への浸透は

日本ハンドボール界の大課題だがチームの性格や地域性などがからんで、なかなか全国的な歩調統一とはいかない。「水曜リーグ」も、まったく独自の見解に立って、地方の愛好者たちがささやかに進めた活動である。

「……リーグの発足は去年の4月21日。それまでに4回の打合せを行いスタートさせた。

市の中央、お城に近い大垣市スポーツセンターを年間を通じて水曜日を借り切り、毎回午後6時から3時間のスケジュールを組んだ

見るスポーツから自から行うスポーツへの転換期、予想外の反響があった。主旨に賛同して市の教育委員会、体育協会が積極的にバックアップしてくれたし、地元紙が試合記録を報じてくれたのも絶好のPRになった。

「……リーグ戦は初年度5回、今年度は4回に整理したがその替り女子の部を新設。着実な発展とい

参加だったが、今年から単一職域、同一居住区に変更した。既成チーム、高校OBチームが主体になっていた前年に比べ、社会体育」として一歩前進といえる。みごとだ。

6月20日現在、男子6、女子3チームが加盟、毎週水曜の夜を楽しみに集める人たちは男子は16才から43才までと市広い。

「……面白いのは男子の試合に女子が参加してもよいことだ。この特別規定をつくったものの「まさか」と思ったのだが、しばしば紅一点の登場があるという。

登録メンバーも12名とか15名と固苦しくなく「無限」。これならばいつそ会場は和やかになるし、町ぐるみ、会社ぐるみの声援にも熱が入る。

「……参加することに意義、だが優勝争いの興味ももちろんとどえられてはいる。前年は5回それぞれ表彰を行ったが、今年は年間の優秀チームも選り出そうかと考えられており、同じような主旨で運営されている「岐阜リーグ」の代表と「王座決定戦」を争う話し合いもまとまりそうだと、という。

「……クラブの育成は難しいといわれる。先の全国理事会でも「ク

ラブ」の定義づけが話題になったが、日本協会などのレベルでは、考えることがどうしても競技的、勝負的な面にとらわれてしまう。

水曜リーグ事務局もこの点は「日本協会のクラブ育成等と我々の主旨とは異質のもの」とはつきり線を引いている。

荒川日本協会理事長は「底辺のこととは底辺で考えるのが最も適しているのではないかとよくいうが、水曜リーグをみてみるとたしかにそれがあてはまりそうだ。

しかも、この大垣での活動はみかたをかえれば日本協会のオリンピック対策と肩を並べるほどの意義があるのである。水曜の夜にキラリと光るこの催し、いつまでもその輝やきを失わないで欲しい。

各地の記録

下関中工OB、初の栄冠

第17回中国一般(男子)選手権は7月8、9日の両日山口県体育館に島根を除く4県の代表16チームが参加してトーナメントで行われた。

ベスト8には有力チームが順当に勝ち進んだが、ここで3連勝を狙う日新製鋼(広島)がインター・ハイ連勝の主力を集めた下関中央工OB(山口)の巧い攻撃にあって押し切られる波があった。

準決勝で三井石油化学(山口)を一方的に破り、決勝でも優勝最有力とみられた三菱レイヨン大竹(広島)を振り切って初優勝を飾った。

クラブチームの優勝は第12回(昭42)の菊松会(広島)以来5年ぶり、山口代表の栄冠は10年ぶり4度目で広島勢の10連勝は成らなかった。

▽1回戦	日新製鋼	17	16	児島柏会
	呉(広島)			(岡山)
	下関中央	31	11	倉吉フェ
	工OB			(鳥取)
	(山口)			米子ク
	川崎製鉄	25	25	(鳥取)
	(岡山)			広島県教
	三井石油	28	20	職員(広
	化学(山			島)
	口)			岡山教員
	三ツレ大	21	16	(岡山)
	竹(広島)			境港市役
	山口県教	23	15	所(鳥取)
	員団(山			全倉敷
	口)			(鳥取)
	武田薬品	20	12	修道ク
	光(山口)			(広島)
	徳山ク	26	8	
	(山口)			
▽準々決勝				
	下関中央	18	9	日新製鋼
	工OB		9	呉
	三井石油	27	14	川崎製鉄
	化学		15	水島
	三ツレ	23	13	山口県教
	レイ			員団
	ヨシ大竹	14	9	武田薬品
	徳山ク	18	8	光
	(山口)			

《本格派》

デザート

スポーツ服装

●ハンドボール ●ベースボール
●ゴルフ ●スイミング ●スキー

純競技仕様

＝すぐれた機能は美しい＝

デザート製品はすべて本格派の名にはじない「純競技仕様」……その孤高の世界へ肉迫した成果をご着用下さい。

THE BEST

for typical sportsmen

original by

DESCENTE

スポーツ服装専門メーカー
株式会社 デザント

▽準決勝

下関中央 19 (109 | 4) 三井石油
IOB 10 (106 | 6) 化学

三菱レイ 24 (1410 | 6) 徳山
ヨシ大竹 12 (116 | 6) 徳山

▽決勝

下関中央 18 (99 | 107) 17 三菱レイ
IOB 17 (107 | 17) ヨシ大竹

愛知教大が優勝飾る

▽第21回東海地区国立大学体育大会
ハンドボール競技(7月・名大)

▽予選リーグA組
名工大 15 | 6 名大
岐阜大 20 | 10 名工大
名大 20 | 15 岐阜大

▽同B組
愛知教大 21 | 15 三重大
三重大 15 | 9 静岡大
愛知教大 23 | 10 静岡大

▽5位決定戦
名大 21 | 13 静岡大

▽決勝リーグ
岐阜大 20 | 16 三重大
愛知教大 18 | 13 名工大
三重大 18 | 13 名工大

愛知教大 16 | 13 岐阜大
名工大×岐阜大、愛知教大×三
重大戦は予選リーグの記録を適用

【順位】①愛知教大3戦全勝②岐阜
大2勝1敗③三重大④名古屋工大

▽女子(オープン)
愛知教大 6 | 5 岐阜大

山口大女 山口大にこのほど女
子が活動 子同好会が発足した

中四国学連で女子は初めて。

湧永薬品が全勝優勝

▽第16回大阪実業団リーグ(6月
東淀川体育館)

湧永薬品 28 | 2 美津濃
大山商会 16 | 5 大阪ガス

大山商会 26 | 7 美津濃
大阪ガス 17 | 13 美津濃

湧永薬品 23 | 11 大山商会
湧永薬品 37 | 11 大阪ガス

湧永薬品 37 | 3 美津濃
大山商会 24 | 10 大阪ガス

大阪ガス 18 | 15 美津濃
湧永薬品 21 | 7 大山商会

大山商会 28 | 10 美津濃
湧永薬品 30 | 9 大阪ガス

【順位】①湧永薬品勝ち点3②大山
商会2③大阪ガス1④美津濃0

日新製鋼、三菱レ降す

▽広島県一般男子春季選手権(5
月・呉)

長期的な強化路線を
ミュンヘンでの結果はどうあ
れ日本協会はポスト・五輪につ
いていろいろ策をめぐらされて
いると思いますが、私はやはり
何をおいても長期的な強化体制
を整えるべきだと考えます。

今回のオリンピック代表12名
もかなりの時間をかけて強化さ
れ、計画的な編成であったとい

▽準々決勝
三菱レ大竹 22 | 3 呉高専
広島教職員 18 | 14 全広商大

日新製鋼呉 25 | 7 石播呉造船
修道ク 17 | 12 日本鋼管福山

▽準決勝
三菱レ大竹 16 | 8 広島教職員
日新製鋼呉 22 | 11 修道ク

▽決勝
日新製鋼 11 (5 | 3) 6 三菱レイ
呉 6 (3 | 3) 6 ヨシ大竹

育英高、東北大を破る

▽第2回宮城県選抜大会(6月・
宮一女) Ⅱ男子のみ

▽A組
宮城教員 19 (分) 19 仙台育英高
東北大 19 | 11 学院大OB

東北学院大 27 | 12 古川IOB

中学大会記録

▽第3回東海地区中学生大会(第
1回全国中学生東海代表選考会)
(6月25日・岐阜県笠間町)

▽男子準決勝(Ⅱ1回戦)
東 港 23 (1310 | 2) 4 清水第八
(愛知) 納 12 (5 | 0) 6 平田野

加 納 12 (5 | 0) 6 平田野
(岐阜) 納 7 (1 | 6) 6 (三重)

▽同決勝
東 港 9 (4 | 5) 3 8 加 納

▽女子準決勝(1回戦)
豊橋南部 15 (105 | 0) 3 清水第二
(愛知) 納 21 (129 | 4) 8 明和

加 納 21 (129 | 4) 8 明和
(岐阜) 納 12 (9 | 4) 8 (三重)

▽同決勝
豊橋南部 7 (3 | 1) 2 5 加 納

男女とも初優勝。全国中学生大
会へは男女とも加納中を推せん。

とする長期強化路線を敷かれる
ことを切望します。

選手は現在の高校3年(大学
2年あたり)に思い切っしてしぼ
り、コーチも20代後半~30代前
半を当ててはどうでしょうか。

日本協会の次の目標が「金メダ
ル」であることを期待していま
す。【川崎市・荒川憲一郎・会
社員】

読者投書欄 明日への提言

ないというのが私の主観で、少
くとも8年後のオリンピックで
は金メダルを狙うためにこの際
思い切ったジュニア対策を主軸

読者投書欄 明日への提言

ないというのが私の主観で、少
くとも8年後のオリンピックで
は金メダルを狙うためにこの際
思い切ったジュニア対策を主軸

読者投書欄 明日への提言

ないというのが私の主観で、少
くとも8年後のオリンピックで
は金メダルを狙うためにこの際
思い切ったジュニア対策を主軸

、荷役運搬機器の総合メーカー
手押車からコンベヤー・リフトまで

●ご計画のときは本社営業部までご一報ください。



タヨシ産業株式会社

本社・工場 名古屋千種区豊年町3-37 TEL052(741)4121
東京営業所 東京都世田谷区祖師谷4-14 TEL03(482)3589

昭和38年チーム結成
全日本実業団大会8回
連続出場

移動バイス台

早いもので、本誌も創刊百号を数えるに至った。創刊されてから12年余、月刊になってから7年余私が本誌の編集をはじめてから5年余の年月が流れたことになる。

「初心忘るべからず」という言葉がある。編集に携りだした頃にはああもしてみたい、こうもしてみたいという考えもあり、失敗もあつたが、とにかく何か新しい試みをしてみたいという気持ちが強かつた。それが次第に良い意味でも、悪い意味でも、序々に作りあげられた形にのつとつて編集をするようになってしまった。またこのところ記録に誌面の多くをさかざるを得ない状況になってしまい、いくつかの連載ものの企画も中途半端にしてしまっているものが多い。とかく記録面というのは無味なものになりがちである。読みもの、技術面を主にしたもの等やいくつかの企画をたてるが、どうも誌面の制約に押されがちである。そうかといつて、ここで一挙に増頁を決意するだけのものはない。

この百号までの歩み、いろいろなことがあつたが、編集をはじめて以来、考えてきたのは、ひとりよがりであるかもしれないが、この雑誌はあくまでもハンドボールファンのものでありたい。日本ハンドボール協会の機関誌ではあつても、それに完全に表裏一体の関係ではなく、時には批判もする

いうことを心がけてきたつもりである。

しかし、この心構えも必ずしも巧くは云つてはいない。というのは、ハンドボール界というところども発表すると云うことに、いささかためらいを感じる人が多いのか、原稿を書くのが面どうなのか判らないが、発言は活潑ではない。

ここ二・三年、かなりの方から種々の形で投稿がよせられるようになったが、一部の人の限られてる傾向がある。

今年から再設した投書欄も各方

本誌創刊百号を迎えて

藤 本 強

でも結構、それに走り書きでも編集部あてにどんどん送つてほしいと思つている。

とは云つても、このところ、各地の記録への投稿、非常に多くなつてきている。これとても、やはり常連は決つていない。インターハイの予選記録もすべて収録できている訳ではない。選手達の青春の記録として、ぜひ全県収録しておきたいと思つても、これも各地の協力が無いことには不可能である。編集部としては、こういった記録だけでなく、各地の話題を広くよせてほしいと思つているのだ

面で種々の波紋を描いているらしいこと風の噂ではきくが、堂々とした反論という形はとられていない。あることで批判がでたらには釈明もしくは、それに対する再批判という形で投書欄がよりにきわい、いろいろな意味に於ける討論の場をこの雑誌が提供している形が望ましい。こうしてこそ、真の意味でのハンドボール界発展のための提言になるのではないだろうかあまりにも云いつばなし、云わればなしの一方通行の提言にしかなくていいのは残念である。

何か意見があつたなら、葉書で

が、その希望はなかなか達せられそうにもない。各地で種々の試みがなされていくことであろう。そういう話題を広く紹介し、共通の悩み、あるいはある問題に処する解決の方法を探ることもできよう。そういった各地の橋渡しの役目もつとめたい。

とにかく、この雑誌は日本ハンドボール協会が発行しているが、ハンドボールファン全部のものだということを読者の一人一人のみなさんが感じられるように、多くの方々からの投稿を期待したい。特に女子のOGからの投書がない

のは寂しい。女子も毎年多くのOGが世の中に出てくる。この人達がそのままハンドボール界から切れていってしまう傾向にあるのは残念だ。審判にしろ、地方の役員にしろ、ごく限られた人々しかやつていないようだし、ましてマさん選手などという話はほとんどきかない。もう二世もかなり多くなつてくる筈である。そういった面からの意見はハンドボールファンの増大という点、ハンドボールの発展という点から見ると、不可欠の要素である。ぜひとも、意見をおよせ頂きたい。

この雑誌がまがりなりにも、百号続いたことには、杉山茂常務理事の大活躍に負うものである。各地への取材、原稿執筆、校正とその大半を担当してもらつていた。彼なしでは、とてもここまでではなかつたと言言できる。また従来この雑誌の編集を担当してこられた方々にも厚く御礼申しあげる。最後になつたが、十年来、印刷を引き受け、時間的ムリをも良く聞き届けてもらつた高橋活版の各位にも感謝する。

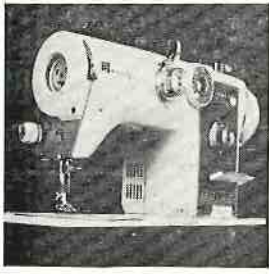
その他、歴代の事務局の方々の力をおおいに借りている。これら多くの方々協力によって、この雑誌は百号を迎えることができた。皆さんありがとう、今後ともよろしく。

(本誌編集長)

昭和34年の暮だつた。日・本協会役員と在京報道関係者との懇談会席上、当時理事の高嶋潤氏(現・杏林大学医学部教授)に、「ハンドボール界でもそろそろ専門誌を作りたいと思うのだが、どうだろう」とたずねられた。いわゆる「マスコミに採りあげられることの少ない新界。学生時代から「ハンドボール、ハンドボール、ハンドボール」で埋つた刊行物を待望していた私は即座に賛成した。高嶋氏が機関誌といわず専門誌といつたのも気に入つたことを昨日のように覚えていゝる。

印刷、編集などは同席していた新日本スポーツ社の宮沢宏之社長が引きうけて下さることにになり、5月創刊を目標に高嶋氏が協会内部の体制づくり、私が原稿集めをする事になった。そして35年6月1日めでたく新日本スポーツ社から第1号が発刊された。亡くなつた式場隆三郎会長が資金面をカバーして下さつたとも聞いたが、私はそんな苦勞を知らず浮き浮きして原稿を書いた。

それから12年、100冊。途中、専門誌から機関誌に変わったが、協会おしきせの内容ではなく、全国愛好者の広場として、「機関誌らしくない機関誌」なのは嬉しい。42号から編集長になつた藤本強氏の意欲に負うところが大きい(杉山茂)



鍛えぬかれたフォームにこそ、 メカの真髓がある

■ジューキマシンは精密工学の結晶とわたれる高級品。シャープなスタイリングで、その名を高めています。

ジューキ

東京重機工業株式会社

信頼のパス——世界をつなぐブラザー



アメリカ	ギリシャ	ジブラルタル	メキシコ	仏領西インド諸島	ナイジェリア	セネガル	中央アフリカ	シンガポール
カナダ	スウェーデン	アイスランド	コロンビア	ホンジュラス	ケニア	ダホメ	カメルーン	カンボジア
アイルランド	ハンガリー	マルタ	パナマ	鷹嶺ギアナ	ローデシア	ポートギニア	ソマリー共和国	アフガニスタン
西ドイツ	スペイン	ソ連	コスタリカ	仏領ギアナ	マダガスカル	カナリア諸島	タンザニア	パキスタン
ベルギー	ポルトガル	ペルー	ニカラガ	ドミニカ	リビア	象牙海岸	琉球	タイ
イギリス	イタリア	アルゼンチン	ジャマイカ	トリニダードトバコ	モーリシャス	スベイン領ギニア	台湾	ネパール
フランス	ユーゴ	チリー	ボリビア	バルバドス	エチオピア	トーゴ	香港	
ノルウェー	フィンランド	パラグアイ	エルサルバドル	南アフリカ	コンゴ共和国	ウガンダ	南ベトナム	
オランダ	スイス	ブラジル	エクアドル	エジプト	リベリア	コンゴ民主共和国	インドネシア	
オーストリア	デンマーク	ベネゼラ	グアテマラ	ガーナ	アンゴラ	仏領ソマリーランド	フィリピン	



確かなプレーが、チャンスをつくるように、確かな製品で暮らしに役立ちたいと願うブラザー。
〈もののもとから創る〉という、ガンコなまでの品質至上主義で、世界の国々から信頼されています。

